広報もとす

Motosu 10

市民と市民　市民と行政を結ぶ情報紙

2014 Oct No.129
平成26年10月1日号

【特集】

マクワウリ

将軍も舌をまくわがまちの味

将軍も舌をまくわがまちの味

マクワウリ

かつて将軍が愛した、私たちの郷土の名産「マクワウリ」。
昔は、家庭でも栽培されるほど身近なものでした。
しかし、時代の変化とともに生産量は激減。
それでも今もなお、マクワウリが生き続けているのは、
それに関わる人たちがいるからなのです――。

織田信長が朝廷へ献上した伝統ある野菜

香りが良く、ほんのりと甘いマクワウリは、昭和の中ごろまで夏を代表する「水菓子」でした。

平成6年に真正町（当時）教育委員会が発行した「真桑瓜史談」に記載の伝説によると、五井鷺（ごいさぎ）がくわえてきて落としたウリの種がマクワウリの始まりとされています。

マクワウリの歴史は古く、中でも織田信長がマクワウリを真桑村名産のウリとして、朝廷に何度も献上しています。このことがきっかけに有名になり、マクワウリという名前が定着したとされています。

当時は、長年にわたって将軍にマクワウリを献上していたため、真桑村の人たちは年貢などの免除を受けました。水不足の際には、用水の便宜も受けた記録も残っています。

また、徳川家康が武蔵国府中（現・府中市）の御前栽畑（おせんざいばた）（将軍家食用のための幕府直営農場）で栽培を命じたほど、江戸城内で人気がありました。

御前栽畑では真桑村で採れた種を使い、真桑村からベテラン農民を呼び寄せて栽培にあたらせるほど、江戸幕府は栽培に力を入れていました。マクワウリは「御用瓜」と立て札を掲げられて江戸城内に運ばれました。街道沿いの人々はこれにひれ伏したといわれています。

▲その昔、このはんこがマクワウリに押されていました。

特集

将軍も舌をまくわがまちの味

マクワウリ

1「真桑人形浄瑠璃」で子どもにマクワウリを食べさせるシーン。食べた後、子どもは元気になります。 2江戸時代に描かれた、農小屋で夕立を避けながらマクワウリを食べる男の絵（木曽路名所図会より。岐阜県歴史資料館蔵） 3観音堂にあるマクワウリの木彫り 4護摩堂の前にある松尾芭蕉が詠んだ俳句の句碑

発祥の地で大切に継承

「柳小柳片荷はすゞし初真瓜（はつまくわ）」（柳で編んだ小さな物入れと、マクワウリを肩に前後に分けて旅に出る。マクワウリはいきいきとして涼しい感じがする）

これは松尾芭蕉が詠んだもので、本郷地区にある県指定重要有形文化財「法暎寺」の護摩堂の前にある句碑に刻まれた俳句です。また、観音堂にはマクワウリの木彫りがあります。

また、同地区で継承されている国指定重要無形民俗文化財「真桑人形浄瑠璃」の中にもマクワウリが登場します。「真桑誉義農源七郎」という外題では、病が悪化する子どもにマクワウリを食べさせると、不思議と元気になります。

これらのことは、昔から郷土の名産として、マクワウリを珍重したことを示しています。

ところが、時代の変化とともにメロンや甘みの強いウリが市場に出回り、一時期は数軒が栽培する程度にまで原種の栽培が落ち込みました。

しかし、現在では原種の保存活動が続けられるだけでなく、新たな取り組みが始まっています。

飛騨・美濃伝統野菜に認証

県では、古くから県内で栽培されている特色ある野菜や果樹などを「飛騨・美濃伝統野菜」として認証し、PRしています。

認証においては、①本県で主に栽培されていること、②本県の気候風土により特性が認められること、③古くから栽培され、地域に定着していること、という三つの要件を満たすことを条件としています。

マクワウリは、織田信長が朝廷に献上したという歴史的背景や、本巣市で栽培・維持されていることから、制度が始まった平成14年から認証されています。

認証された野菜などには、認証シールを貼って販売することができます。この制度により、オンリーワンの農作物として、地域振興などに活用していただきたいと考えています。

岐阜県農産園芸課
小枝　剛さん

原種を守り、後世に残す

まくわうり栽培研究会

マクワウリの原種を残すことにこだわり、後世に伝えていくために活動されている「まくわうり栽培研究会」。今回は、会長の福田栄一さんにお話をお聞きしました。

先人が残してくれたもの

私たち「まくわうり栽培研究会」は、先人がこの地に残してくれたマクワウリを後世に残していくために、平成2年に立ち上がりました。現在は20人で活動しています。

マクワウリは熟すと自然にヘタから落ちます。また、俵形で、黄色地に緑の縞が10本入るといった模様があります。これらはその特徴の一部で、真桑のマクワウリを名乗る条件でもあるのです。

近年では、メロン系のウリとの交配でより甘みを増して全国で出回るようになりましたが、本来の形や模様はありません。

そのため、原種のマクワウリを毎年栽培し、それから取れた種子で翌年栽培するとともに、各年の種子を保存しています。

収穫時期は7月下旬～8月中旬で、午前7時頃から手作業で一つ一つ収穫します。その後、全てきれいに拭いてから、「おんさい広場真正」に出荷します。今年も豊作で、多い時には1日で300～400個出荷していました。

また、黒とシルバーの2色のビニールでマルチング(栽培植物の保護、水分蒸発の防止などのため、畑をビニールなどで覆うこと)を施し、それぞれで収穫した個数を数え、比較する研究も行っています。

その他にも、真桑小学校でマクワウリを題材とした授業を行っているため、苗を提供したり、児童に苗の植え付けを指導しています。

昨年から新たな取り組みとして、岐阜農林高校の生徒がマクワウリの加工品開発などを行っているため、苗の提供などの協力も行っています。

手作業で収穫する楽しみ

収穫量は、その年の気候に大きく左右されます。日が照りすぎても、

まくわうり栽培研究会
会長 福田栄一さん

雨が多すぎてもいけません。また、休耕田ではなく、水はけが良いところが栽培地として適しているため、その条件に合うところを探して、連作とならないように毎年栽培地を変えています。

デリケートな野菜といえるかもしれませんが、苦労して育てた分、一つ一つ収穫する時が本当に楽しみです。

香りがよく、懐かしい味

マクワウリの魅力は香りがよく、まろやかで懐かしい味が楽しめるところです。収穫してから家の中などで3日ほど経って熟してから冷蔵庫で冷やして、少しだけ塩をかけて食べるのがオススメです。

これからも、マクワウリの原種を保存し、後世に伝えていくため、研究会会員が力を合わせて取り組んでいきたいと思っています。

また、多くの人にもっとマクワウリのことを知って食べていただき、その香りや味を楽しんでいただければと思います。

▲真桑小学校の児童にマクワウリの苗の植え付けを指導します。

収穫までの大きな流れ

1 2 マルチングを施します。その際、収穫個数を比較するため、黒とシルバーの2色のビニールを使います。▶ 3 苗を植え付けます。▶ 4 つるを整理します。▶ 5 収穫できる状態のマクワウリ。少し触るだけでヘタからとれます。▶ 6「今年も良く色付いて豊作だ」と笑顔を見せる福田さん。一つ一つ手作業で収穫します。▶ 7 自然にヘタからとれるため、断面はとてもきれいです。▶ 8 全て丁寧に拭いてから出荷します。

若い世代が切り開く新たな魅力

岐阜農林高校まくわうりプロジェクト

**今、高校生たちがマクワウリの魅力を発信しようと新たな取り組みを行っています。
それは、マクワウリの香りをとじこめることに成功した「まくわうりアイス」。
その開発秘話や思いを岐阜農林高校の森亜由望さんにお聞きしました。**

▲支柱を立てて栽培する方法でマクワウリを収穫する生徒

埋もれた食文化を再生

私たちは今まで、白川茶や枝豆など、県内の特産品を使ったアイスを作ってきました。アイスには、本校で飼育している乳牛から絞った新鮮な生乳を使用しているため、濃厚でおいしいと好評をいただいています。

この経験を生かし、素晴らしい歴史があるにもかかわらず、現在ほとんど栽培されていないマクワウリを使ってアイスを作ることで、復活の起爆剤にしたいと昨年から取り組んでいます。

苦労の末、アイスを開発

最初のアイスの試作品は、マクワウリの特徴である香りが出ず、食べると苦味がしました。

これではいけないと、3～4カ月かけていろいろな方法で50種類もの試作品を作りました。

苦労の末、マクワウリを凍らせることで苦みを抑えることに成功しました。また、実だけでなく、普段食べる時に捨ててしまうワタを入れることで、マクワウリ独特の香りをとじこめたおいしいアイスを完成させることができました。

完成したアイスは一流パティシエに味をみていただきました。また、今年の1月に藤原市長から「おいしい！」と太鼓判を押していただきました。

それから販路を開拓し、現在では、道の駅富有柿の里や「お

岐阜農林高等学校
動物科学科
森 亜由望さん

特集　将軍も舌をまくわがまちの味

マクワウリ

潜入！「まくわうりアイス」製造実習室

1年中製造・販売！

マクワウリの風味を生かし、5カ月で2,500個以上を売り上げた「まくわうりアイス」。おいしさの秘密から製造過程まで徹底取材するため、製造実習室に潜入してきました！

（上）チラシを配りながらお客にマクワウリの説明をする生徒
（下）試行錯誤を重ねながらアイスの試作品を作る生徒

1

マクワウリの皮をむき、カットしてミキサーにかけます。

おいしさの秘密は「冷凍」と「ワタ」

2

裏ごし作業

3

「アイスクリームフリーザー」から出てくるアイス

4

専用機械でパッケージング

製造過程

1. 下準備としてマクワウリを凍らせます。殺菌して半解凍したマクワウリの皮をむき、カットしてミキサーにかけます。
2. ミキサーにかけたものを裏ごしします。
3. 裏ごししたものとアイスの原液を「アイスクリームフリーザー」に入れて凍らせると、アイスが完成します。
4. アイスを容器に詰めてパッケージングします。
5. 商品の出来上がり！

5

出来上がった商品

※写真は特別に許可を得て撮影させていただきました。

んさい広場真正」など5カ所で、年中取り扱っていただいています。価格は、販売所によって異なりますが、120～250円です。

おかげさまで販売を開始した4月から8月末までに2500個以上売れています。

販売所では私たちが直接手売りする活動も行っています。その時には、手作りのチラシを配って説明しながらアイスを売っています。アイスを食べられたお客さまからは「昔を思い出して懐かしい」「マクワウリを食べてみたい」という声もいただきました。

アイスを通じて、これからも多くの人にマクワウリを知っていただき、知名度の向上や消費の拡大につなげたいと思います。

また、11月に愛知県で開かれるイベントや東京都のデパートでアイスを販売する予定で、今後も全国にマクワウリをPRしていきたいと考えています。

新たな研究も視野に

支柱を立てて栽培するなどの新たな栽培方法や、肉加工食品への応用についても研究しています。今後は、香りの成分の研究を大学と連携して進めていく予定です。

次世代へ引き継がれる

真桑小学校　総合的な学習

マクワウリ発祥の地が校区内にある真桑小学校では、子どもたちの教育活動にマクワウリが取り上げられています。

真桑小学校 総合的な学習の一環

真桑小学校では、マクワウリを通して、子どもたちが地域の人や産業などに興味・関心をもち、ふるさとに愛着を持ってもらおうと、昭和57年から授業の一環としてマクワウリの調べ学習や栽培などを行っています。

現在では、3年生の児童が総合的な学習の時間として、「まくわうり栽培研究会」から苗の提供や植え付けの指導などのご協力をいただきながら、マクワウリを栽培し、収穫した実でシャーベット作りなどを行っています。

今年は8月4日に児童が保護者と一緒にシャーベットを作りました。

家庭科室に入った途端、「マクワウリのいいにおいがする！」と声を上げる子どもたち。みんなで協力して作り終えると「上手にシャーベットを作ることができました。また作ってみたいです」「マクワウリのことをもっとよく知りたいと思いました」と話していました。

一緒にシャーベットを作った保護者は「こうした授業の場が、子どもたちが地域に伝わるマクワウリに触れる良い機会。私たちもマクワウリのことをよく知るきっかけになりました」と話し、影響が保護者にも広がっています。

こうした機会が、マクワウリを次世代へ引き継ぐきっかけになっています。

1

2

3

4

5

6

1「まくわうり栽培研究会」の指導を受けながらマクワウリの苗を植える子どもたち　2 3 4 6みんなで協力しながらシャーベットを作る子どもたち　5家庭科室の様子。保護者と一緒に楽しく作ります。

特集

将軍も舌をまくわがまちの味

マクワウリ（完）

生産量が減ったとはいえ、
いろんな人たちによって大事にされているマクワウリ。
独特のいい香りが辺りを包み込み、誰もが魅了されます。
そして、「まくわうり栽培研究会」により、
今までも、これからも続いていく原種の保存活動。
そこからつながった若い世代による新たな取り組み。
今、マクワウリ復活の兆しがみえています。
では、この発祥の地に住む私たちは何ができるのでしょうか。

それは、「自慢」すること。
私たちが「わがまちの味」として、誇ることが大切なのです。

そのためには、「食べる」ことから始めましょう。
マクワウリには、古い歴史から今に至るまで、
いろんな人たちの思いが、
香りや味となってぎゅっと詰まっています…。

本巣市のホットな話題！

ズームイン もとす

ZOOM IN MOTOSU

1 響き渡るオカリナの音色

うすずみサマーフェスティバル2014「宗次郎淡墨桜コンサート」

▲根尾中学校の生徒らとオカリナの共演をする宗次郎さん（中央）

8月23日（土）、淡墨公園で、うすずみサマーフェスティバル2014「宗次郎淡墨桜コンサート」が開催されました。

今回で22回目を迎えるこのコンサートは、宗次郎さんが作曲した本巣市民の歌「羽ばたいて」で幕を開けました。宗次郎さんは「森に還る」など15曲を演奏したほか、「根尾の夏風に吹かれて」「春の扉」では、根尾中学校の全校生徒28人と一緒にオカリナを演奏しました。生徒は、宗次郎さんの事前指導を受けながら練習を重ね、演奏をした後は観衆から大きな拍手が送られました。

また、曲にあわせて淡墨桜も特別にライトアップされ、山あいに響き渡るオカリナの音色が大勢の聴衆を楽しませていました。

▲最後には宗次郎さんに感謝の花束が贈られました。

▲宗次郎さんの事前指導を受ける根尾中学校の生徒ら

3 100歳おめでとうございます

100歳長寿のお祝い

▲100歳を迎えられた春日井ヒイさん（中央）

春日井ヒイさん（文殊）が満100歳を迎えられ、8月25日（月）に、藤原市長が訪問し、お祝い状を読み上げ、お祝い金を贈呈しました。

春日井さんは、車いすの生活ですが、満100歳とは思えないほど若々しく大変お元気で、訪問した市長も驚かれていました。

以前から食べ物には気を付けており、消化の良いものを、時間をかけて食べていたことや長年畑仕事を一生懸命されていたことが、お元気で長生きをされている秘訣のようです。これからも、お元気でお過ごしください。

2 ぼくを応援して欲しいも♪

もとまる、ゆるキャラ®グランプリに出馬表明

▲県勢1位を目指して気勢を上げるもとまると関係者ら

8月29日（金）、市役所本庁舎で「もとまる」がゆるキャラ®グランプリの出馬表明を行いました。

もとまるは今年5月から市PR大使として活動しており、市内の様々なイベントへの出演や、毎月第二土曜日にはモレラ岐阜でファンとのふれあいイベントなどを実施しています。出馬表明では「岐阜県1位を目指す」と公約を掲げ、グランプリ上位を目指すことを誓いました。

もとまるへの投票は10月20日（月）まで下記URLから、1日1回できます。ぜひ投票をお願いします。

http://www.yurugp.jp/vote/detail.php?id=00002039

投票ページのQRコード▶

5 10周年祝う花火、観客を魅了

2014根尾盆踊り・花火大会

▲根尾の夜空を彩った花火

8月14日(木)、うすずみふれあいプラザ(樽見駅前)一帯で、市合併10周年記念事業「2014根尾盆踊り・花火大会」が開催されました。

地域住民によるみこしの練り歩きや、伝統ある根尾盆踊りなどが行われ、会場は大勢の人でにぎわいました。

花火大会では市合併10周年を記念して、淡墨駐車場のほか、特別に根尾小学校運動場からも花火が打ち上げられ、きれいな花火と山々にこだまするごう音に、会場からは大きな歓声が湧き起こりました。

4 柿とイチゴPRへ出発進行

樽見鉄道ラッピング列車お披露目

▲お披露目されたラッピング列車

8月22日(金)、樽見鉄道本巣駅で、特産品の富有柿とイチゴの写真を車体にあしらったラッピング列車が披露されました。マル糸柿振興会と本巣地域園芸特産振興会いちご部会が、市合併10周年と樽見鉄道開業30周年を記念して企画しました。この列車は大垣―樽見駅間を1日最大4往復します。

お披露目には関係者約30人が出席し、出発を祝いました。同振興会の出村宏行会長は「多くの人に見てもらい、柿とイチゴの消費拡大につなげたい」と期待していました。

7 日頃の訓練成果を発揮

岐阜県消防操法大会優良賞・優秀番員賞受賞

▲受賞した第5分団(吉田団員は右から2人目)

8月3日(日)、大野郡白川村の白川村防災グラウンドで、第63回岐阜県消防操法大会が開催されました。大会には県内の各地区大会で選ばれた27隊135人が出場し、小型ポンプ操法技術を競い合いました。

本巣市からは、市消防操法大会で優勝した第5分団が出場し、日頃の訓練の成果を遺憾なく発揮し、昨年度に引き続き優良賞(10位)を受賞しました。また、3番員の吉田友紀さんが、本巣市で初めて優秀番員賞を受賞しました。

指揮者　澤村亮至　　**1番員**　松尾祐紀
2番員　岩崎健輔　　**3番員**　吉田友紀
吸管補助員　青木逸昭

6 コスモス、元気よく咲いて!

糸貫川にコスモスの種まき

▲土を掘って種をまく糸貫川流域発展会の会員(左)と糸貫中の生徒ら

8月23日(土)、糸貫川流域発展会が糸貫川の岸辺でコスモスの種をまきました。これは、同団体が糸貫川をきれいにし、花でいっぱいにしようとする「糸貫川ReBornプロジェクト」という取り組みで、市合併10周年市民発案事業の一つです。

糸貫中学校の有志の生徒73人のほか、地域のボランティアなども参加し、元気に咲いてと願いを込めて種をまきました。代表の加納健次さんは「糸貫川を市のシンボルとなるような場所にしたいです。花が咲いたら、ぜひ見に来てほしい」と話していました。

8 合併10周年　みんなで歌い、祝おう
本巣市合併10周年記念コンサート

8月24日(日)、本巣市民文化ホールで本巣市合併10周年記念コンサートが開催されました。これは、岐阜ドルチェ管弦楽団が企画したもので、市合併10周年市民発案事業の一つです。

コンサートはモーツァルトのピアノ協奏曲第26番「戴冠式(たいかんしき)」で幕開けし、市内に住む村居侑奈さん、鈴木瑞音君、溝口秀美さんが1楽章ずつピアノを演奏しました。また、真正少年少女合唱団は合唱曲「ビリーブ」など、市民が中心の10周年記念合唱団は日本の叙情歌メドレーを披露し、会場いっぱいに集まった約500人の聴衆が聞き入りました。

▲最後には「ビリーブ」を出演者全員で合唱

▲オーケストラをバックにピアノを演奏する村居侑奈さん(中央)

▲美しいハーモニーを披露する10周年記念合唱団

10 親睦深め、爽快ウオーク
早朝根尾川ウオーキング

▲根尾川沿いを歩く参加者たち

7月26日(土)、早朝根尾川ウオーキングが開催され、会員をはじめ市内から幅広い年齢層の参加者約50人が参加しました。

これは、今年度2回目の本巣歩こう会が主催する行事で、「自然に親しみ、人とふれあい、親睦を深めて健康をつくる」ことを目的に行われたものです。

快晴の下、参加者たちはしんせい運動広場から根尾川左岸沿いを北上し、国道303号藪川橋を渡り、折り返し南下する7.5kmのコースを歩き、会話を楽しみながらウオーキングを満喫していました。

9 船来山古墳群の時代を探る
第5回ふるさと学習

▲古墳時代から生きている大木「紀伊大王」の前で記念撮影

7月26日(土)、本巣市の歴史について考え、学ぶ「ふるさと学習」が開催され、受講者や語りべボランティア、文化財保護審議会委員など40人が参加しました。

今回は、船来山古墳群の時代を探るため、約850基の古墳がある国指定特別史跡「岩橋千塚古墳群」(和歌山県)と展示施設の資料館を探訪しました。同古墳群は、紀伊風土記の丘として整備されており、21基の古墳が公開されています。

受講生は「古墳の中に入れて楽しかった」「真っ暗な石室で、黄泉の国みたいだった」と話していました。

12 人権を尊重するまちづくり
人権教育講演会

▲自分の体験をもとに講演する青木聰子さん

8月27日(水)、本巣市民文化ホールで、人権教育講演会が開催されました。

この講演会は、人権感覚を養うことを目的に毎年開催されています。今年は、犯罪被害者自助グループ「緒あしす」代表の青木聰子さんが「犯罪被害者とその家族の人権を考える」と題して講演し、市民や学校関係者、人権擁護委員など約390人が聴き入りました。

青木さんは、自分の体験や日々の活動をもとに、犯罪被害者やその家族の人権課題に対する社会的な理解と支援の必要性を呼びかけました。

11 伝統ある真桑文楽を引き継いで
本巣ロータリークラブ、保存会へ贈呈

▲体験旅行を贈呈した髙田巳至男会長(左から3人目)

8月4日(月)、本巣ロータリークラブの髙田巳至男会長が市役所を訪れ、真桑文楽保存会に淡路人形浄瑠璃実演体験の旅行を贈呈しました。

これは、同クラブが真桑人形浄瑠璃の保存継承のため、同保存会に所属する青少年を育成しようと行うものです。参加するのは真桑小学校の生徒13人で、兵庫県の淡路人形座で人形浄瑠璃の実演体験や四国お遍路体験をします。

福田有基君(真桑小6年)は「他の文楽を体験して、今後の取り組みに生かしたい」と意気込みを語りました。

14 秋冬野菜の栽培を学ぶ
いきいき農業塾

▲職員の説明を聞く受講者ら

8月20日(水)、富有柿の里で「いきいき農業塾」が開催され、37人が受講しました。

テーマは「秋冬野菜の作り方」で、秋冬野菜は収穫する時期を見越して種まきや苗の定植時期を決める事が重要になります。

当日は、職員が前作野菜との相性や品種の選択、防寒対策、施肥方法などのポイントを分かりやすく説明しました。受講者は「病害虫の被害だけでなく、前作との相性や連作障害で、上手に作れない事が分かりました。今後の栽培に生かしていきたいです」と話していました。

13 祖霊とともに謡い踊る
大須の盆踊り

▲本堂でかねと太鼓を叩き鳴らす人たち

8月16日(土)、根尾下大須地区の福寿寺境内で、市指定無形民俗文化財「大須の盆踊り」が開催されました。この行事は、祖先の霊を供養し、子孫の繁栄を祈るために、毎年お盆に執り行われます。

当日はあいにくの雨のため、盆踊りは本堂内で行われました。本堂には、かねと太鼓の音が響き渡っていました。最後は提灯をささげ、お墓までお精霊様を送っていきました。踊りの構成や囃子(はやし)は数百年前の特徴といわれ、起源の古さを伝えます。

シリーズ市民と描く
合併10周年記念企画
本巣の未来

たなごの森の長嶺城址

▲多くの人が見学できるよう道を整備しました。

本巣市の歴史を継承したい

「本巣市合併10周年市民発案事業」として、根尾地域長嶺城址の公開見学を実施します。根尾地域に眠っている歴史的な資産を掘り起し、新たな観光スポットとして教育や観光に生かしたいとの願いを込めて、この事業を発案しました。

根尾地域は、福井県越前市からつながる越前街道といわれる交通網によって、古くから商人などの往来が盛んでした。越前街道が通る根尾長嶺地区は、歴史上で重要な拠点とされてきました。その一つが長嶺城です。長嶺城の歴史は670年余前にさかのぼり、南北朝の戦いの時につくられたとされています。築城を命じたのは南北朝時代に越前を拠点として活躍した武将である新田義貞で、拠点の一つとして長嶺城の築城をされたと伝わっています。その長嶺城が、城跡として根尾長嶺地区に眠っています。

現在では、城跡として開けた土地だけが残っているのみですが、長嶺城の歴史的価値を保存、継承できるように、多くの人が見学できる場にしたいと思いました。また、この城跡は「たなごの森」と呼ばれ、樹齢90年ほどのヒノキ林が広がり、癒しの森としても活用できると思います。

公開見学では、歴史伝承フォーラムとして歴史研究家の先生をお招きし、長嶺城にまつわる講話をいただきます。この事業を通して、本巣市の歴史の一つでもある根尾地域の歴史遺産を保護するとともに、根尾地域の活性化にもつながればと思います。

▲敵を見張る台の跡地

▲城主のいたところ

▲逃げる時に道板をはずして追ってこられないようにする穴

主催　所　和徳さん

根尾長嶺地区の自治会長。自身が幼い時から、たなごの森周辺で時間を過ごしてきたこともあり、根尾地域周辺の歴史について勉強を始め、今回の事業を企画することを思いついた。

今後のスケジュール

■たなごの森の「中世長嶺城址」

10月26日（日）10：00～
場所：本巣市根尾長嶺字寺洞
10：00　公開に先立ちおはらい神事、現地見学案内
13：30　主催者あいさつ
14：00　歴史伝承フォーラム
講師：郷土歴史研究家　田中　豊氏
演題「長嶺城の城主山岸新左衛門と血縁、明智光秀の事」

合併10周年記念企画

シリーズ市民と描く
本巣の未来

本巣市ボランティア交流会

▲岩手県釜石市の公園で清掃ボランティアをしました。

本巣市のみんなでつながりたい

もとすつなぐ会では、「本巣市合併10周年市民発案事業」として「本巣市ボランティア交流会事業」を実施します。市内の個人ボランティアやボランティアグループが情報を共有し、必要に応じて連携して活動できるボランティア協議会を設立するために、市内で活躍しているボランティアの方々や市民の皆さんと講演会や勉強会を共に行い、話し合い、ボランティア協議会を皆さんと共に作りあげたいと思っています。

そこで、ボランティアに今一度関心を持っていただくために、11月に防災講演会を開催します。岐阜工業高等専門学校の出身で、群馬大学の教授である片田敏孝氏を迎えて「想定外を生き抜く力」をテーマに講話していただきます。片田教授は、東日本大震災以前から釜石市で津波防災教育に取り組み、防災の功労者として内閣総理大臣表彰を受賞され、大変多忙な中、今回講師としてお迎えすることができました。

ボランティア協議会の設立を目指す私たちの目的は、合併した4地域の皆さんが一緒に手を取り合うことで大きな力となり、それぞれの地域行事をさらに盛り上げたいということです。

この事業が市民の財産になるよう、支え合い、協力し合い、喜びをもたらし、まちの活性化が増進したらうれしい限りです。ブログで紹介したり、ケーブルテレビで見ていただいたり、通信を配布して地域の隅々まで浸透するよう頑張ります。

もとすつなぐ会が実施したボランティアプロジェクト。
上：東日本大震災で被災した小学校などに花を贈りました。
下：NHK『花は咲く』プロジェクトに参加し、市民で合唱をしました。

もとすつなぐ会 代表　市川　久子さん

東日本大震災を機に岩手県を中心にボランティア活動に出る。現在は市内各地域で福祉や育成事業に携わっている。

今後のスケジュール

■防災講演会

11月28日（金）18:30～20:30　糸貫ぬくもりの里
講師　群馬大学大学院　理工学府　教授　片田　敏孝氏
高校生以上対象　入場無料

■ボランティア交流会

平成27年1月24日（土）　糸貫ぬくもりの里　市民対象

▲8月29日(金)、真正分庁舎で優秀な成績を収めた生徒たちが市長と教育長に大会の結果を報告しました。

中学校総合体育大会などの結果

汗と努力の結晶！

日々の練習の成果を発揮し、優秀な成績を収めた生徒たちがたくさんいます。県大会以降の結果は次のとおりです。

県大会結果(ベスト8まで掲載)

陸上

▼男子2年100m【個人】
2位･･･山田真夢(本巣中2年)

▼男子2年1500m【個人】
8位･･･坪内陸(真正中2年)

▼男子3年1500m【個人】
7位･･･石田健(真正中3年)

▼女子共通200m【個人】
3位･･･三輪由梨奈(真正中3年)

ソフトテニス

▼女子【団体】(真正中)
優勝･･･浅井愛・河合美咲・守屋和奏・伊藤愛望・川本凜・渡部柚葉・溝口紗生・榊冴水・杉山桃菜(以上3年)・大西咲来良(2年)

▼女子【ダブルス】(真正中)
優　勝･･･河合美咲(3年)
渡部柚葉(3年)
準優勝･･･浅井愛(3年)
川本凜(3年)

水泳

▼男子200mメドレー【個人】
3位･･･長縄拓馬(真正中3年)
7位･･･坂口将也(真正中3年)

▼男子400mメドレー【個人】
3位･･･長縄拓馬(真正中3年)

▼男子平泳ぎ200m【個人】
6位･･･坂口将也(真正中3年)

▼男子自由形100m【個人】
3位･･･清水陸寿(糸貫中3年)

▼男子自由形200m【個人】
3位･･･清水陸寿(糸貫中3年)

▼男子背泳ぎ100m【個人】
6位･･･鳥澤秀伍(糸貫中1年)

▼男子背泳ぎ200m【個人】
6位･･･鳥澤秀伍(糸貫中1年)

バスケットボール

▼男子(真正中)
準優勝･･･野原和憲・角太智・吉村太希・香村嘉人・大塚健汰・加納太一・大坪和樹(以上3年)・古藤良太朗・野原蓮・本多駿斗・橋本琉希・山本祐介(以上2年)・河野真秀・岩崎晴斗・山田亮太(以上1年)

卓球

▼女子【団体】(糸貫中)
準優勝･･･安藤璃那・吉川奈穂(以上3年)・大野友菜・佐藤亜海・溝口久未・遠山友香(以上2年)・井上愛美・清水優香(以上1年)

体操

▼女子【個人総合】
3位･･･大野愛(糸貫中1年)

柔道

▼男子【個人】
3位･･･髙橋佳樹(真正中3年)
ベスト8…奥村祥也(真正中3年)
ベスト8…藤澤公太(糸貫中3年)

▼女子【個人】
ベスト8…竹内玲花(糸貫中2年)

東海大会結果

陸上

▼男子2年100m【個人】
5位･･･山田真夢(本巣中2年)

▼女子共通200m【個人】
予選敗退･･･三輪由梨奈(真正中2年)

ソフトテニス

▼女子【団体】(真正中)
準優勝･･･浅井愛・河合美咲・守屋和奏・伊藤愛望・川本凜・渡部柚葉・溝口紗生・榊冴水・杉山桃菜(以上3年)・大西咲来良(2年)

▼女子【ダブルス】(真正中)
5位･･･河合美咲(3年)・渡部柚葉(3年)
8位･･･浅井愛(3年)・川本凜(3年)

水泳

▼男子400mメドレー【個人】
予選敗退･･･長縄拓馬(真正中3年)

▼男子平泳ぎ200m【個人】
予選敗退･･･坂口将也(真正中3年)

▼男子自由形200m【個人】
予選敗退･･･清水陸寿(糸貫中3年)

バスケットボール

▼男子(真正中)
1回戦敗退…野原和憲・角太智・吉村太希・香村嘉人・大塚健汰・加納太一・大坪和樹(以上3年)・古藤良太朗・野原蓮・本多駿斗・橋本琉希・山本祐介(以上2年)・河野真秀・岩崎晴斗・山田亮太(以上1年)

卓球

▼女子【団体】(糸貫中)
2次リーグ敗退…安藤璃那・吉川奈穂(以上3年)・大野友菜・佐藤亜海・溝口久未・遠山友香(以上2年)・井上愛美・清水優香(以上1年)

体操

▼女子個人
総合32位･･･大野愛(糸貫中1年)

柔道

▼男子【個人】
2回戦敗退･･･髙橋佳樹(真正中3年)

全国大会結果

ソフトテニス

▼女子【団体】(真正中)
2回戦敗退…浅井愛・河合美咲・守屋和奏・伊藤愛望・川本凜・渡部柚葉・溝口紗生・榊冴水・杉山桃菜(以上3年)・大西咲来良(2年)

▼女子【ダブルス】(真正中)
1回戦敗退･･･河合美咲(3年)
渡部柚葉(3年)

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の受付を10月14日(火)で終了します

対象となる人で、まだ申請がお済みでない人は10月14日(火)までに申請をお願いします。

<2次受付期間>　8月4日(月)～10月14日(火)　※開庁日(平日)のみの受付になります

◆受付時間　8:30～17:00　◆受付場所　真正分庁舎内の給付金受付窓口、根尾分庁舎総務産業課

※上記期間中に申請がない場合、支給ができませんので、お忘れにならないよう申請をお願いします。(未提出の場合、市から案内する予定はありません)

カクニンジャ

●郵送による申請(10月14日消印有効)

申請書に同封の「返信用封筒」を使用して、申請書類を提出することができます。

※返信用封筒には有効期間があります。使用される場合は必ず10月14日までに投函してください。

申請に必要な添付書類も一緒に同封してください。

〈臨時福祉給付金〉

本人確認書類(免許証、保険証など)や金融機関口座の確認書類(通帳、キャッシュカードなど)のコピーなど

〈子育て世帯臨時特例給付金〉

児童手当の支給口座とは別の口座へ振り込みを希望される場合、金融機関口座の確認書類(通帳、キャッシュカードなど)のコピー

●子育て世帯臨時特例給付金について

公務員の人は、市から申請書の送付はされません。職場から交付される証明書と申請書をもって申請してください。

●申請方法に関するお問合わせ

臨時福祉給付金　福祉敬愛課　☎058-323-7752　　子育て世帯臨時特例給付金　子ども大切課　☎058-323-7753

「臨時福祉給付金」や「子育て世帯臨時特例給付金」を装った“振り込め詐欺”や“個人情報の詐欺”にご注意ください。

※市町村や厚生労働省の職員がATM(銀行・コンビニなどの現金自動支払機)の操作をお願いすることは絶対にありません。
※市町村や厚生労働省から、給付金の給付のために手数料などの振り込みを求めることはありません。

みんなのページ

もとすしのみんなで作る市民のページ

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられた様々な情報を掲載します。
このページに掲載を希望する場合は、掲載希望月の前々月中に秘書広報課へご連絡ください。

お問合わせ　秘書広報課　☎0581-34-5040

2014 本巣市民テニス大会

11月9日(日)

▶**会場**　糸貫川テニスコート
▶**種目**　男子ダブルス・女子ダブルス
▶**参加資格**　ペアのうち1人以上が市内在住、在勤、在学
▶**参加費**　無料(ボール持参)
▶**表彰など**　男女各上位2ペアに賞品
▶**予備日**　11月16日(日)
▶**申込期限**　10月25日(土)

※大会要項、申込用紙は糸貫川テニスコート、真正公民館にあります。

問申 市テニス協会　堀 ☎090-2346-6371

第10回本巣市フットサル大会

10月26日(日)

市民フットサル大会を開催します。市民の皆さんの参加をお待ちしています。

▶**時間**　開会式　8:30～　▶**場所**　しんせい運動広場
▶**主催**　市サッカー協会
▶**後援**　本巣市、本巣市教育委員会、岐阜新聞・岐阜放送
▶**参加資格**　市内在住・在勤者を中心とするチームおよび市サッカー協会加盟団体
▶**参加方法**　チーム参加(5人以上)
▶**参加募集カテゴリー**
一般オープン・一般ビギナー・一般女子の3カテゴリー
▶**参加費**　1チーム　2,000円
▶**申込方法**　社会教育課または市内各公民館に設置してある申込書に必要事項を記入し、以下の申込先へ郵送またはFAXで提出してください。(申込は各公民館では受け付けません)
メールでの申込も受け付けます。大会要項および詳細は、ホームページに掲載しています。

※参加希望チームが多数の場合は、抽選で出場チームを決定します。

▶**申込期限**　10月12日(日)

問申 市サッカー協会　事務局　辻本慎一
〒501-0461　上真桑2258-41
☎・FAX 058-324-5173　HP http://motosu-fa.jimdo.com/

平成26年度もとすソフトバレーボール大会

11月9日(日)

▶**時間**　9：00～　▶**場所**　真桑小学校体育館
▶**主催**　市ソフトバレーボール連盟　▶**後援**　市体育協会
▶**参加資格**　市内在住・在勤者に限る。
▶**参加料**　1チーム500円
▶**種目区分**　①レディースの部(女性4人以上8人まで)
②トリムの部(男女各2人以上8人まで)
▶**競技規則**　①(財)日本バレーボール協会制定の「2014ソフトバレーボール競技規則」による。②試合は4人で行う。
▶**申込方法**　社会教育課または市内各公民館にある申込書を下記へ郵送またはFAXで提出してください。(申込は社会教育課、各公民館では受け付けません)
▶**申込期限**　10月25日(土)

問申 市ソフトバレーボール連盟　翠　正勝
〒501-0461　上真桑1421-1
☎058-324-0901　FAX058-324-2931

第57回北方・瑞穂・本巣　駅伝競走大会

11月30日(日)

▶**時間**　10：00スタート
▶**コース**　真正公民館発～真正分庁舎着　6区間
▶**部門**　中学男女、高校男子、一般男子、一般高校女子
▶**主催**　北方町・瑞穂市・本巣市体育協会
▶**申込方法**　一般参加で出場を希望される場合は、下記へお問い合わせください。
▶**申込期限**　11月12日(水)(郵送必着)

問申 市体育協会事務局 ☎058-323-7764

第7回本巣市スローピッチソフトボール大会

10月19日(日)

▶**時間**　9:00～(受付8:30)　▶**場所**　しんせい運動広場
▶**参加資格**　市内在住・在勤・在学
▶**申込期限**　10月10日(金)

問申 市ソフトボール協会　福田　浄
☎090-2579-0282　✉ j_fukuda@toko-d.com

平成27年度 幼稚園入園申込の受付

来年4月に幼稚園入園を希望される児童について、10月14日(火)から下記のとおり入園申込を受け付けます。
なお、在園児のうち、来年度4歳児、5歳児の園児は今回の入園申込書を提出する必要はありません。

◆申込方法

市指定の「施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書」(支給認定申請書)および「入園申込書」に必要事項を記入し、保護者が署名捺印の上、**保護者など(家庭の状況などに詳しい人)が、必ずお子さんとご一緒に下記受付場所にお越しください。**

◆支給認定申請書・入園申込書

来年度3歳児(平成23年4月2日～平成24年4月1日生)には、9月中旬に郵送しています。

上記以外の人は、子ども大切課、本巣・糸貫支所、総務産業課、幼稚園または各幼児園まで取りに来てください。

◆提出書類など

- 施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書
- 入園申込書
- 印鑑

◆受付場所および日時

幼稚園名	受付場所	受付日時
(仮)根尾幼稚園 ((仮)根尾幼児園)	本巣市役所 根尾分庁舎 総務産業課	10月30日(木) 13:30～16:30
本巣幼稚園 (本巣幼児園) **神海幼稚園** (神海幼児園)	本巣すこやかセンター 2階 地域交流室	10月23日(木) 24日(金) 9:00～16:00
糸貫東幼稚園 (糸貫東幼児園) **糸貫西幼稚園** (糸貫西幼児園)	糸貫ぬくもりの里 保健センター 2階 研修室	10月21日(火) 22日(水) 9:00～16:00
真正幼稚園	真正体育センター アリーナ	10月28日(火) 29日(水) 9:00～16:00

※お子さんの面談がありますので、時間に余裕を持ってお越しください。
※上記受付日に都合が悪い場合は、11月14日(金)までの期間(土曜・日曜・祝日は除く)に、子ども大切課において、受け付けます。
ただし、後日、入園希望される園において、お子さんの面談が必要です。
※保育園との重複の申し込みはできません。

◆入園対象児童

根尾、本巣、糸貫、真正地域内に在住する児童のうち、

- **新規入園を希望される3歳児童**
- **4歳児・5歳児の欠員補充児童**

※定員を上回った場合には抽選となります。

◆保育時間

《真正幼稚園》 平日 8:30～14:30
《幼児園幼稚園部》 平日 9:00～14:00

◆保育料

《真正幼稚園》 月額 6,000円
《幼児園幼稚園部》 月額 5,000円

◆特別保育

幼児園では、以下の特別保育を実施しています。

●預かり保育

〔平　日〕早朝 7:30～9:00
　　薄暮 14:00～19:00
〔土曜日〕 9:00～17:00

●夏季休業日の預かり保育

〔平　日〕7:30～19:00
〔土曜日〕7:30～17:00

●冬季休業日、年度末始休みの一時預かり保育

7:30～19:00

〔特別保育の申込〕

- 新年度当初から希望される場合は、平成27年2月末日までに、所定の申込書を幼児園に提出してください。在園児も提出が必要です。
- 年度途中から希望される場合は、希望月の前月10日前までに幼児園に提出してください。
- 就労予定者についても受け付けをしますが、必ず平成27年3月末日までに、特別保育の申込書(就労証明欄に事業所の証明などがされたもの)を幼児園に提出してください。
- 特別保育の申込書は、幼児園にあります。

幼児園について

3歳児未満……保育園形態
3歳児
4歳児
5歳児 …… 基本的に幼稚園形態

※平成27年4月1日時点、根尾、本巣または糸貫地域内に在住し、新規入園を希望される場合は、幼稚園部への入園申込となります。
※特別保育(早朝、薄暮の預かり保育、長期休業日などの一時預かり)は、上記のとおり別途申込が必要です。

◆お問合わせ

子ども大切課 ☎058-323-7753

保育園

平成27年度 保育園入園申込の受付

来年4月に保育園入園を希望される児童について、10月14日(火)から下記のとおり入園申込を受け付けます。
なお、在園児のうち、来年度4歳児、5歳児の園児は、今回の入園申込書を提出する必要はありません。

◆申込方法

市指定の「施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書」(支給認定申請書)および「保育園入園申込書兼児童台帳」(入園申込書)に必要事項を記入し、保護者が署名捺印の上、**保護者など(家庭の状況などに詳しい人)が、必ずお子さんとご一緒に下記受付会場にお越しください。**

◆支給認定申請書・入園申込書

来年度3歳児(平成23年4月2日～平成24年4月1日生)で、現在未入園児には9月中旬に郵送しています。

来年度1歳児・2歳児・3歳児の在園児には、保育園を通じて9月中旬に配付しています。

上記以外の人は、子ども大切課、本巣・糸貫支所、総務産業課、各保育園または各幼児園まで取りに来てください。

◆提出書類など

- 施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書
- 入園申込書
- 状況証明書(同一世帯のうち、65歳未満(平成27年4月1日時点)の全世帯員のものが必要です)
- 認印

※上記の他、ご家庭の状況により提出が必要な書類があります。

◆受付場所および日時

保育園名	受付場所	受付日時
(仮)根尾保育園 ((仮)根尾幼児園)	本巣市役所 根尾分庁舎 総務産業課	10月30日(木) 13:30～16:30
糸貫東保育園 (糸貫東幼児園) **糸貫西保育園** (糸貫西幼児園)	糸貫ぬくもりの里 保健センター 2階 研修室	10月21日(火) 22日(水) 9:00～16:00
真桑保育園 **弾正保育園**	真正体育センター アリーナ	10月28日(火) 29日(水) 9:00～16:00
本巣保育園 (本巣幼児園) **神海保育園** (神海幼児園)	本巣すこやかセンター 2階 地域交流室	10月23日(木) 24日(金) 9:00～16:00

※お子さんの面談がありますので、時間に余裕を持ってお越しください。
※上記受付日に都合が悪い場合は、11月14日(金)までの期間(土曜・日曜・祝日は除く)に、子ども大切課または総務産業課において、受け付けます。
ただし、後日、入園希望される園において、お子さんの面談が必要です。
※幼稚園・幼児園との重複の申込はできません。

◆入園対象児童

市内在住の児童で、保護者が、労働、病気(出産を含む)、病人の看護などのため、**家庭で保育することができない場合です。**詳しくは、『入園のてびき』をご覧ください。
※家庭の状況などにより入園をお断りする場合や、定員を上回った場合には入園順位表に基づき待機していただく場合があります。

◆保育時間

《各幼児園保育園部》
平日 9:00～17:00 土曜日 9:00～12:00
《真桑保育園・弾正保育園》
平日 8:00～16:00 土曜日 8:00～12:00

◆保育料

市県民税による基準額表により決定(兄弟姉妹による減額措置あり)します。

◆特別保育

●延長保育

勤務時間の都合などで、通常保育時間内に送迎できない場合は、延長保育が受けられます。

〔延長保育時間〕

●各幼児園保育園部
早朝 7:30～9:00 夕方 17:00～19:00
土曜日 12:00～17:00
※0歳児の延長保育については、1歳の誕生日の翌月から利用できます。

●真桑保育園・弾正保育園
早朝 7:30～8:00 夕方 16:00～19:00

〔延長保育の申込〕

- 新年度当初から延長保育を希望される場合は、平成27年2月末日までに、「延長保育申込書」を保育園または幼児園に提出してください。在園児も提出が必要です。
- 年度途中から希望される場合は、希望月の前月10日までに、保育園または幼児園へ提出してください。

●障がい児保育

障がいの種類や状況などの関係もありますので、ご相談ください。

◆お問合わせ

子ども大切課 ☎058-323-7753

公表1 本巣市人事行政の運営などの状況

市の人事行政について、市民の皆さんにご理解いただくため、次のとおり公表します。

問 秘書広報課 ☎0581-34-5040

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 職員数に関する状況

平成25年4月1日現在の職員数(A)	25年度中の異動		平成26年4月1日現在の職員数 (A)－(B)＋(C)
	退職(B)	採用(C)	
313	16	17	314

(注)「退職」は平成25年4月1日から平成26年3月31日までの、「採用」は平成25年4月2日から平成26年4月1日までの数を計上しています。

(2) 職員採用の状況

(各年度4月1日採用者数)

職種	平成26年度	平成25年度	増減
一般事務職	12	10	2
保健師	0	0	0
保育士・幼稚園教諭	4	5	△1
看護師	1	0	1
技能労務職	0	0	0
合計	17	15	2

(注)一般事務職には割愛派遣で採用した2人を含みます。

(3) 退職者の状況

(平成25年度)

区分	退職者数	備考
定年退職	4	
勧奨退職	0	
自己都合	9	
その他	3	県教育委員会復帰など

(4) 部門別職員数の状況

(各年度4月1日現在)

区分		職員数		増減	主な増減理由
		平成26年度	平成25年度		
一般行政部門	議会	4	4		
	総務	63	59	4	事務事業の見直し
	税務	18	18		
	民生	56	66	△10	保育園の幼児園化
	衛生	25	27	△2	事務事業の見直し
	労働				
	農林水産	11	10	1	事務事業の見直し
	商工	4	4		
	土木	26	27	△1	事務事業の見直し
	小計	207	215	△8	
特別行政部門	教育	76	68	8	保育園の幼児園化
公営企業等会計部門	病院	12	12		
	水道	7	7		
	下水道	8	7	1	事務事業の見直し
	その他	4	4		
	小計	31	30	1	
合計		314	313	1	

(注) 職員数には派遣職員、休職者などを含みます。

2 職員の給与の状況

(1) 職員給与費の状況

(平成25年度普通会計決算額)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費 (B)/(A)
	給料	職員手当	期末勤勉手当	計 (B)	
283人	967,328千円	128,799千円	348,645千円	1,444,772千円	5,105千円

(注)「地方財政状況調査表」報告数値によります。職員手当には児童手当・退職手当を含みません。

(2) 職員の平均給料月額および平均年齢の状況

(平成26年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	310,500円	42.4歳

(3) 職員の初任給の状況

(平成26年4月1日現在)

区分		決定初任給	
		本巣市	国
一般行政職	大卒	172,200円	172,200円
	短大卒	152,800円	152,800円
	高卒	140,100円	140,100円

(4) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(平成26年4月1日現在)

区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大卒	240,600円	288,400円	321,900円
	短大卒	223,900円	269,600円	305,900円
	高卒	205,400円	250,400円	288,400円

(注)経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

(5) 一般行政職の級別職員数の状況

(平成26年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
補職名称	主事	主任	主査	課長補佐 係長	主幹 総括課長補佐	参事 課長	部長 次長	
職員数(人)	30	20	50	44	16	22	10	192
構成比(%)	15.6	10.4	26.0	22.9	8.3	11.5	5.2	100.0

(注)「税務・医療技術・看護保健・福祉・単労・教育」職は含みません。

(6) 昇給期間短縮の状況

区分		一般行政職
職員数	(A)	192人
普通昇給期間を短縮して昇給した職員数	(B)	0人
比率	(B)/(A)	0.0%

(7) 職員手当の状況

(平成26年4月1日現在)

区　分	内　容	国との異同
扶養手当	配偶者　月額　13,000円 その他の扶養親族　1人につき　月額　6,500円 ただし、配偶者がない場合の1人目　月額　11,000円 特定加算　1人につき　月額　5,000円 (満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日後の最初の3月31日までの間にある扶養親族の子に対する加算)	同じ
通勤手当	交通機関利用者　運賃相当額に応じ　月額55,000円まで 片道2km以上の自動車等使用者 距離に応じ　月額　2,000円から24,500円まで	同じ
住居手当	借家、借間居住者　家賃の額に応じて月額　27,000円まで	同じ
宿日直手当	宿日直勤務をした職員　勤務1回につき　4,200円	同じ
管理職手当	主幹以上の地位の職にある職員 その地位の職に応じて　月額　27,800円から66,400円まで	同じ
特殊勤務手当	医師手当　月額　615,000円以内	異なる
	歯科医師手当　月額　350,000円以内	
	放射線取扱手当　月額　150,000円以内	
	用地交渉手当　日額　300円	
期末手当 勤勉手当	平成25年度支給割合([　]内は特定管理職員) 6月期　12月期　計 期末手当　1.225月分 [1.025月分]　1.375月分 [1.175月分]　2.600月分 [2.200月分] 勤勉手当　0.675月分 [0.875月分]　0.675月分 [0.875月分]　1.350月分 [1.750月分]	同じ

(8) 退職手当の状況 (平成26年3月31日現在)

区　分	自己都合	定　年
勤務20年	23.03月分	28.7875月分
勤務25年	32.83月分	38.955月分
勤務35年	46.55月分	55.86月分
最高限度額	55.86月分	55.86月分
その他の加算措置	職務の級(役職)に応じた調整額	
退職時特別昇給	なし	なし
平均支給額	13,354千円	26,236千円

(注) 退職手当の平均支給額は、平成25年度に退職した全職種に係る職員に支給された1人当たりの平均額です。

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況 (平成26年4月1日現在)

(1) 勤務時間、休憩時間、週休日の状況

1週間の勤務時間	1日の勤務時間	標準的な勤務時間の割り振り			
		始業時刻	終業時刻	休憩時間	週休日
38時間45分	7時間45分	8:30	17:15	12:00～13:00	土・日

(2) 休暇制度の概要

休暇の種類		付与要件	付与日数等
年次有給休暇		職員の請求	1年につき20日
病気休暇		職員の負傷・疾病による療養	必要最小限度期間
特別休暇	骨髄提供休暇	骨髄液提供に際する検査・入院	必要期間
	ボランティア休暇	被災者支援、福祉施設でのボランティア活動	1年につき5日
	結婚休暇	結婚などの行事	5日間
	産前休暇	女性職員の出産予定	6週間
	産後休暇	女性職員の出産	8週間
	育児時間休暇	生後満1歳に達しない子の育児	1日2回 各30分以内
	出産休暇	職員の妻の出産に伴う入院の付添いなど	2日間
	看護休暇	小学校就学前の子の看護	1年につき5日
	親族死亡休暇	葬儀、その他親族の死亡に伴う行事など	死亡者との続柄により1日～7日間
	夏季休暇	盆などの諸行事、健康維持、家庭生活の充実	7～9月の期間内で3日
組合休暇		職員団体の業務に従事	1年につき30日
介護休暇		配偶者・父母等の介護	1の要介護状態につき6カ月以内

4 職員の分限および懲戒処分

区　分	処分件数	備　考
分限処分	1件	休職処分
懲戒処分	0件	

5 職員の研修および勤務成績の評定の状況

(1) 職員研修の実施状況 (平成25年度中の主なもの)

区　分		修了者数
集合研修	市職員研修	274人
	岐阜県市町村職員研修センター	96人
	市町村職員中央研修所	8人
	自治大学校	2人
	その他	13人
派遣研修	岐阜県市町村職員実務研修	1人
	業務体験研修	19人

(2) 勤務評定の状況 (平成25年度)

区　分	部長	次長、参事、課長および主幹	総括課長補佐以下
第1次評定者	副市長	部長	課長
第2次評定者	—	副市長	部長
評定項目	成績、態度および能力評定		
評定基準日	9月1日・3月1日		
活用分野	勤勉手当、昇給、昇格、配置		

6 職員の福利および利益の保護の状況

(1) 職員の福祉制度の状況

項　目	内　容
共済制度	岐阜県市町村職員共済組合の制度による
健康診断	定期健康診断(一般・心電図・血液・眼底)
	腹部超音波
	胃部X線検査
	大腸ガン検診
	乳ガン・子宮ガン検診
	肺ガン検査

(2) 公務災害等の発生状況 (平成25年度)

種　類	発生件数
通勤災害	2件
公務災害	2件

7 その他

特別職の報酬などの状況 (平成26年4月1日現在)

区　分	給料(報酬)月額	期末手当(25年度支給割合)	
市　長	830,000円	6月期	1.875月分
副市長	650,000円	12月期	2.025月分
		計	3.900月分
議　長	350,000円	6月期	1.875月分
副議長	300,000円	12月期	2.025月分
議　員	270,000円	計	3.900月分

公表❷ 平成25年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率

平成21年4月に施行された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、毎年度、決算に基づく財政指標（健全化判断比率および資金不足比率）を算定し、監査委員の審査を受けて議会に報告するとともに、市民の皆さんに公表します。

問 企画財政課 ☎0581-34-5024

健全化判断比率は、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率の4つの指標で、それぞれの比率に応じて「健全な段階」「早期健全化が必要な段階」「財政再生が必要な段階」の3段階（④将来負担比率には財政再生はなし）に区分されます。

資金不足比率は、公営企業会計ごとに算定するもので、「健全な段階」「経営健全化が必要な段階」の2段階に区分されます。

1 平成25年度決算に基づく健全化判断比率

区　分	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.16%	20.00%
連結実質赤字比率	—	18.16%	30.00%
実質公債費比率	4.1%	25.00%	35.00%
将来負担比率	10.0%	350.00%	

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」と表示しています。

◎本巣市の基本的な会計の赤字はどのくらい？ ➡ 赤字はありません。

実質赤字比率　一般会計などを対象とした実質赤字額の、標準財政規模（地方公共団体において標準的に収入される一般財源の規模を示すもの。おおむね地方税、地方譲与税、普通交付税の合算額）に対する比率であり、これが生じた場合には赤字の早期解消を図る必要があります。

◎本巣市全体で赤字はどのくらい？ ➡ 赤字はありません。

連結実質赤字比率　公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字額（または資金不足額）の、標準財政規模に対する比率であり、これが生じた場合には問題のある赤字会計が存在することとなり、赤字の早期解消を図る必要があります。

◎公債の返済などにどのくらい支払っているの？ ➡ 4.1%

実質公債費比率　一般会計が負担する元利償還金などの、標準財政規模に対する比率であり、18%を超えると起債の許可が必要になり、25%を超えると一部の起債発行が制限されることとなります。

◎今後どのくらい負担があるの？ ➡ 10.0%

将来負担比率　一般会計などが将来負担すべき実質的な負債の、標準財政規模に対する比率であり、これらの負債が将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す指標です。この比率が高い場合、将来これらの負担額を実際に支払う必要があることから、今後の財政運営が圧迫されるなどの問題が生じる可能性が高くなります。

2 平成25年度決算に基づく資金不足比率

特別会計名	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道特別会計	—	20.00%
公共下水道特別会計	—	20.00%
農業集落排水事業特別会計	—	20.00%
水道事業会計	—	20.00%

※資金不足がないため、資金不足比率は「—」と表示しています。

◎公営企業の資金不足はどのくらい？ ➡ 資金不足は発生していません。

資金不足比率　各公営企業ごとの資金不足額の、事業の規模に対する比率であり、経営健全化基準以上となった場合には、経営健全化計画を定めなければなりません。

子どもセンター10月の予定

開館時間：9：00～17：00　**休館日**：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日休館）

期　日	事　業	指導者・サークル	時　間	対　象　者	内　容
7日（火）	お話タイム	子どもセンター指導員	10：00～11：00	未就園児（保護者同伴）	絵本「ぱんぱんあーん」・パネル「さかながはねて」・ハロウィンパーティー
8日（水）	お話タイムねお（根尾出前事業）	子どもセンター指導員	10：00～11：00	未就園児（保護者同伴）	絵本「ぱんぱんあーん」・パネル「さかながはねて」・ハロウィンパーティー
9日（木）	赤ちゃん広場	<講師>黒谷絵理子どもセンター指導員	10：00～11：00	0歳児と保護者初めて利用する親子**（申込者10人のみ）**	ベビーマッサージ**※今回は事前に申し込まれた10人のみの参加です。**
11日（土）	ふれあい広場「折り紙教室」	グーチーパー	10：00～11：30	小学生※会員制（年間申込）	「山と虫」をつくろう。
15日（水）	親子のつどい	七色くれよん	10：00～11：00	未就園児（保護者同伴）	絵本・ペープサート・手遊び
16日（木）	親子のつどい	グーチーパー	10：00～11：00	未就園児（保護者同伴）	わらべうた・手遊び・うんどうかいごっこ
18日（土）	わくわく広場	子どもセンター指導員	10：00～11：00	未就園児（保護者同伴）就園児（保護者同伴）小学生	場面が変わるくるくるシアターを作ります。
21日（火）	ランチの日	子どもセンター指導員	11：30～13：00	未就園児（保護者同伴）	楽しくおしゃべりしながら、お弁当を食べましょう。
22日（水）	おもちゃ病院	おもちゃ病院「本巣」	10：00～12：00	どなたでも	壊れた玩具、直して使いませんか。事前持込可
25日（土）	なかよし	こどものへや	10：00～11：00	未就園児（保護者同伴）就園児（保護者同伴）小学生	絵本・紙芝居・パネルシアター
26日（日）	ふれあい広場「木の制作」	おもちゃ病院「本巣」	10：00～11：30	就園児（保護者同伴）小学生**申込制（若干余裕あり）**	本巣市の柿木の枝を使っての制作の第2回目です。前回、とても素晴らしいものが出来上がりました。興味のある人はぜひ参加してください。
28日（火）	親子のつどい	お話の会	10：00～11：00	未就園児（保護者同伴）	絵本・パネルシアター・玩具作り

★おもちゃ病院からのお知らせ★

★今月の開院は、10月22日（水）10：00～12：00
ご協力：おもちゃ病院「本巣」代表：酒井泰寿さん

- 参加できる人：市内にお住まいの人なら、どなたでも参加できます。
- 壊れたおもちゃを持って来てください。（所定のカルテに記入してください）
- 当日来られない場合は、子どもセンターで事前にお預かりします。

※壊れたおもちゃの部品や取扱説明書などありましたら一緒に持ってきてください。

- **事前持込歓迎します。（当日以外の受付有り）**
- **当日、玩具を直す所を見たい人も歓迎します。**

【お問合わせ】
子どもセンター　本巣市見延701番地
TEL058-324-2017　FAX058-323-4055

Health
健康Hotニュース

健康で楽しい毎日を送るための情報を保健センターからお届けするこのコーナー。
お問合せやご意見は各保健センターへどうぞ。

■根尾保健センター　☎0581-38-9038
■糸貫保健センター　☎058-320-0500
■本巣保健センター　☎0581-34-5028
■真正保健センター　☎058-320-0153

10月から新しく2種類の予防接種が始まります

10月より幼児の水痘と高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種が、予防接種法に基づく定期の予防接種となります。予防接種の対象となる人には、関係書類を郵送いたします。それぞれの予防接種には有効期限がありますので、ご自宅に届いた書類をよくお読みになり、接種を受けてください。

水痘について

【対象者】
生後12月から生後36月に至るまでの間にある人
【接種方法】
乾燥弱毒水痘ワクチンを使用し、合計２回皮下に注射します。
3月以上の間隔をおくものとして、接種量は毎回0.5mlとします。
【標準的な接種期間】
生後12月から生後15月に至るまでに初回接種（1回目）を行い、追加接種（2回目）は初回接種終了後６月から12月に至るまでの間隔をおいて1回行います。
【経過措置】
生後36月から生後60月に至るまでの間にある人を対象とし、1回接種します。
ただし、平成26年度限りとします。
【持ち物】
①母子健康手帳　②市から送付された予診票
【その他】
①既に水痘にかかったことがある人は接種対象外です。
②任意接種として既に水痘ワクチンの接種を受けたことがある人は、既に接種した回数分の接種を受けたものとみなします（経過措置対象者も含む）。

高齢者の肺炎球菌感染症について

【対象者】
①65歳の人
②60歳以上65歳未満の人であって、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人（インフルエンザの定期接種対象者と同様）
【接種方法】
23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン（以下「肺炎球菌ワクチン」）を使用し、1回筋肉内または皮下に注射します。接種量は0.5mlとします。
【経過措置】
平成26年3月31日において100歳以上の人および平成26年度中（平成27年3月31日まで）に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる人も対象とします。ただし、平成26年度限りとします。
【持ち物】
①市から送付された予診票
②現金（接種後、医療機関窓口で個人負担金の支払いがあります）
【その他】
①既に肺炎球菌ワクチンの接種を受けたことがある人は接種対象外です。
②10月より定期予防接種となることから、市の助成（行政措置）は9月末で終了します。上記の対象とならない人が接種した場合は、全額自費となります。
③過去5年以内に肺炎球菌ワクチンを接種されたことがある人では、初回接種よりも接種部位の副反応の程度が強く発現すると報告があります。

お知らせ

めくる めぐる 本の世界

2014年・第68回読書週間　10月27日(月)～11月9日(日)

★ムクムクの作って遊ぼう！　11月1日(土)10：30～
　きのぼりざるをつくろう！　　持ち物：はさみ、クレヨン
★「心に残る一冊」　あなたのお薦めの一冊を短い文章とともに紹介してください。
★本を読んでスタンプを集めよう！
　読書週間中にスタンプ集めの台紙をもらってね。
★図書館クイズ　迷路やまちがいさがしにチャレンジしよう！
★雑誌のリサイクル　10月28日(火)～　★本のリサイクル　11月1日(土)～
★読みくらべ絵本展「ももたろう」　10月23日(木)～11月24日(月・振休)

Books
図書通信

しんせいほんの森
☎058-323-5757
ホームページ
http://www.library-city-motosu.jp/

オススメ

もっと！科学の宝箱
もっと！人に話したくなる25の「すごい」豆知識
ＴＢＳラジオ／編　講談社／刊

「ティラノサウルスには羽毛が生えていた！」「すべての星座はやがて崩れる」「ヒトの身体には“トカゲの目”がある」25人の科学者が語る驚きの最新科学が紹介されています。誰かに話してみたくなりますよ。

錯視芸術図鑑　世界の傑作200点
ブラッド・ハニーカット／著　テリー・スティッケルズ／著
北川　玲／訳　創元社／刊

錯視はマジック。M.C.エッシャーから、ロブ・ゴンサルヴェス、オクタビオ・オカンポ、北岡明佳、金井良太まで。目の錯覚を利用した古典的な作品から複雑なグラフィック作品まで、錯視芸術の最高傑作を収載。

やっぱり、塩レモン！
魔法の調味料で作る絶品レシピ
柴田　真希／著　河出書房新社／刊

減塩、美肌、抗酸化などの効果がある魔法の調味料「塩レモン」。詳しい作り方から、和洋中からデザートまで、毎日の食卓に活用できるバリエーション豊かなレシピを多数掲載。爽やかな風味が楽しめそうです。

大出現！精霊図鑑
軽部　武宏／作
あかね書房／刊

ぬくぬくろ、べったらけ、泡テッポウ、野火童子…。不気味でユーモラスな精霊ばかりが勢ぞろい。「ブクブクブー」「ぎゅるるるるー」「カシャリ、サシャリ」こんな音が聞こえたら精霊がいる証拠。見つけられるかな？

新着本

・日本の寺完全名鑑	かみゆ歴史編集部
・レイチェル・カーソン	上遠　恵子
・バカが多いのには理由がある	橘　玲
・葬送習俗事典	柳田　国男
・立花隆の「宇宙教室」	立花　隆
・産後、つらくなったら読む本	やまがた　てるえ
・「ばぁばの料理」最終講義	鈴木　登紀子
・犬たちの明治維新	仁科　邦男
・ダーリンは外国人ベルリンにお引越し	小栗　左多里
・人生が変わる！フルマラソン完走法	坂本　雄次
・はじめての韓国語	金　裕鴻
・ゆるやかな生き方	五木　寛之
・勁草の人	高杉　良
・A	中村　文則
・つばき	山本　一力
・信じられない現実の大図鑑	ドーリング・キンダースリー
・ずかん　たね	浜田　文弘
・わたしはカメムシ	新開　孝
・おばけのきもだめし	内田　麟太郎
・ペニーさんのサーカス	マリー・ホール・エッツ

おはなし会

しんせいほんの森　10月のおはなし会

◆おはなしひろば(対象：幼児から小学校低学年)
日時：10月5日・19日・26日　14：00～

◆おはなしムクムク
(対象：未就園児、親子でお楽しみください)
日時：10月23日(木)　10：30～

◆えいごの絵本のおはなし会
(対象：幼児から大人までどなたでも)
日時：10月25日(土)　14：00～

開館時間

しんせいほんの森　10：00～18：00
公民館図書室　　9：00～17：00

●10月の休館日　6日・14日・20日・27日・31日
●11月の休館日　4日・10日・17日・25日

赤の日は「しんせいほんの森」のみの休館日です。
(糸貫・本巣・根尾図書室は利用できます)

Education
学びの窓

このコーナーでは、市内の各幼稚園、幼児園、保育園、小・中学校の取り組みをリレー方式で紹介します。

笑顔いっぱいの学校を目指して　外山小学校

本校では、「ほかほか さんさん 笑顔であいさつ」を合言葉に、全校児童と職員が一体となって、笑顔とあいさつあふれる学校を目指しています。

「とやまっ子」の朝は、あいさつのやまびこでスタートします。児童や職員は「おはようございます」と声をかけ、登校してきた友達を玄関で迎えます。友達は、大きな声であいさつを返します。さらに、「とやまっ子」は、横断歩道で止まっていただいた運転手に整列をしてお礼を言う姿、スクールバスの運転手や職員室の先生に元気よくあいさつをする姿を大事にしてきました。あいさつを通して、相手を認め思いやる心や感謝の気持ちが育つことを願っています。

また、「とやまっ子」は、いつも地域の方々に支えられています。野山学習で指導していただく林研クラブの皆さんや、地域ふれあい学習で一緒に活動していただける地域の皆さんに、これからも明るく元気に「ありがとうございます」と感謝の気持ちが伝えられる、「とやまっ子」を目指していきます。

◀感謝の気持ちを込めて「ありがとうございます」

◀笑顔でスタート「おはようございます」

夏のお楽しみ会　～地域・家庭・園のつながり～　真桑保育園

「もうすぐ、夏のお楽しみ会だね」と年長クラスに問いかけると、「迷路をやりたい！」とすぐさま声が上がりました。きっと、以前に真正幼稚園の友達から招待を受け、回らせてもらった迷路がとても楽しかったのでしょう。早速、幼稚園へ連絡を取ると、快くたくさんの段ボールを譲っていただけました。しかし、それだけでは足りません。そこで、家庭へお願いをすると、毎日の買い物に行くたびに段ボールをもらってきてくださる人や仕事先から持って来てくださる人など多くの皆さんの協力で、遊戯室は立派な迷路となりました。そして、その迷路を飾るのは年長クラスの子どもたちです。みんなに楽しんでもらえるようにと知恵を出し、力を合わせて「お化けの世界」「星の世界」など４つの迷路を作りました。多くの皆さんから「すごかった！」との言葉をいただき、達成感も大きかったようです。地域・家庭・園のつながりの大切さを感じることのできたお楽しみ会となりました。

◀「お家の人と回った迷路、楽しかったね！」

◀「見て！きれい!!」（迷路の一つ「星の世界」の様子）

Culture
本巣市文芸欄

俳句の部

気位は高く持つべし羽抜鳥　山田多賀男

ササユリを見る老夫婦美濃の里　富田　義隆

植田水深めの風の音なりき　高田　鎌次

根尾川の涼しき簗瀬水しぶき　遠山善太郎

オカリナが山に谺（こだ）ます根尾の夏　矢野　進

体育祭黒きブルマのコロプチカ　吉田　正春

盆参りご無沙汰詫びて香をたく　髙田　和己

短歌の部

朝抜きし雑草昼には枯れ枯れて　五月つごもり今日は真夏日　河島すみ江

学童の並びて行く影水田に　映りてゆらりゆらり消えゆく　西川　俊江

Cook

給食の献立から

エビのチリソース炒め

エビの旨みがピリッとしまる本格的中華

【材料】 4人分

- エビ…… 240g
- 酒…… 大さじ1杯
- ごま油…… 大さじ1杯
- A
  - 根深ねぎ…… 1/3本
  - しょうが…… 1/2片
  - にんにく…… 1片
- B
  - チリソース 大さじ1と1/3杯
  - ケチャップ 大さじ2と1/3杯
  - 砂糖…… 小さじ1杯
  - 鶏がらスープの素 小さじ1杯
- 片栗粉…… 小さじ1杯

【作り方】

① エビの殻・背わたをとり、酒を振りかけておく。
② Aのしょうがとにんにく、根深ねぎをみじん切りにする。
③ フライパンにごま油を入れて熱し、Aを加え、弱火で香りを出す。
④ ①のエビを加え、中火で炒める。火が通ったら、Bを加える。
⑤ 水溶き片栗粉でとろみをつける。
※お好みで豆板醤を加えてもおいしくいただけます。

Culture

本巣市のかたち112

「黄泉（よみ）の国への招待～船来山古墳群横穴式石室の世界」

いつの時代にも画期的な移り変わりがあります。船来山では、前方後円墳の時代が終わりを告げる中、5世紀には大陸から新たに横穴式石室が伝わります。いわゆる本巣国造（もとすのくにのみやつこ）の時代です。この石室は、石で造った部屋に追葬して、何世代も使う埋葬施設です。葬式や墓参りのスタイルが前の時代と違うのですから、当時の人々の生活や社会も大きな変化があったものと考えられます。

古事記にはイザナミ命、イザナギ命、天の岩屋のお話があり、黄泉の国のお話が出てきます。共通するのは黄泉の国とは大きな岩で隔たれていることです。赤彩古墳の前に立つと、幻想的な世界が広がります。当時の人も黄泉の国を思ったのでしょうか。

▲出土当時の赤彩古墳

包丁をしばらく止めて見とれいる
初ナスつややか濃紺にひかる
富田多津子

認知症ぎみ義姉よりの電話受け
明るき声に癒されて聞く
冨永万里子

電柱に我が去り行くを待つカラス
根競べをしじっと動かず
奥田としゑ

根尾川に大輪咲いて人々
感嘆の声夜空に上がる
高橋 貴子

満開の花よりだんごの缶ビール
ほんのり気分のほほに春風
成瀬 園子

我が庭に今年最後の茄子四ツツ
力出し切り色鮮やかに
佐野 幾子

夏の陽を弾きて大きく口を開け
空き瓶転がる草叢熱る
白木 良子

ひざに打つヒアルロンサンの効果なし
ステッキがわりにストックつかう
船戸 ひろ

虹うかび風鈴なると夏なのに
涼しい感じが少してくる
伊藤慶多朗

雨の日の紫陽花の葉にかたつむり
きれいな紫陽花見るかたつむり
各務 日菜

投稿先（毎月25日〆切）
教育委員会社会教育課
☎058（323）7764
FAX058（323）2964
本巣市下真桑1000番地

見逃せない！ここチェック!!

―― 特に注目していただきたい情報はコチラ ――

1 募　集
本巣市職員募集
▶30ページ

2 募　集
市民協働まちづくり推進委員会の公募委員募集
▶30ページ

3 催　し
本巣市ホームタウンデー
▶33ページ

4 催　し
こよみのよぶね製作ワークショップ
▶33ページ

5 催　し
第19回もとす織部祭り
▶33ページ

6 催　し
本巣市第2次総合計画市民ワークショップ
▶35ページ

橋銘板などの金属資材の盗難防止にご協力ください

県内では、道路における銘板（橋やトンネルなどの名前を記した金属板）の盗難被害が多発しています。

金属資材の盗難を防止するため、犯行を目撃したり、不審な人物や車両を見かけた場合は、すぐに警察または道路管理者に通報するなど、皆さまのご協力をお願いします。

問 市管理道路：本巣市建設課
☎058-323-7757
県管理道路：
岐阜土木事務所施設管理課
☎058-214-9602
国管理道路：岐阜国道事務所
☎058-271-9811

被害前

被害後

住宅用火災警報器設置のお願い

今年、本巣消防事務組合消防本部管内（本巣市・北方町）の無作為に抽出した100世帯を訪問し、住宅用火災警報器の設置調査を実施しました。その結果、全部設置世帯割合は54%（一部世帯を含めて65%）という結果になりました。

全国66.9%、岐阜県全体67.1%や、他市の設置状況と比較すると、設置割合が低い状況で、火災時の逃げ遅れなどが懸念されます。

そのため、住宅に住宅用火災警報器を設置するようお願いします。

問 本巣消防事務組合消防本部
☎058-324-0119

お知らせ

NEOさわやかセンターたかお閉鎖

根尾高尾地区にある「NEOさわやかセンターたかお」は、11月20日をもって閉鎖といたします。

なお、この施設は新年度より幼児園として利用される予定です。

施設にあるトレーニング機器につきましては根尾診療所へ移し、ご利用していただくこととなります。

問 社会教育課
☎058-323-7764

東日本大震災義援金受付状況

皆さまの温かいご支援をいただきありがとうございます。

■9月17日（水）現在
25,819,641円

皆さまから寄せられた義援金は日本赤十字社を通じて、各被災地に届けられます。

浄化槽の最終清掃について

家屋解体もしくは浄化槽の入れ替え、下水道への切り替えに伴い、使用していた浄化槽(合併処理浄化槽を含む)を撤去する場合は、浄化槽の汚泥などの引き抜き後消毒を行う「最終清掃」を実施する必要があります。浄化槽管理者もしくは工事業者の人は浄化槽清掃業者に「最終清掃」の依頼をお願いします。

廃止した浄化槽に汚泥が残存したままで埋めてしまう行為、側溝・水路などに排出してしまう行為などは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に規定する「不法投棄」になります。

浄化槽を撤去する場合は、必ず浄化槽清掃業者に連絡をし、「最終清掃」を行ってから浄化槽の撤去を行ってください。

なお、浄化槽清掃業者については、地域により業者が異なりますので市へお問い合わせください。

問 生活環境課 ☎058-323-7751
上下水道管理課 ☎058-323-7760

市指定史跡になると優遇制度があります

市文化財保護審議会では、3年の検討を経て、3月に指定史跡についての固定資産税を免除いただくよう要望を行いました。市内には、価値が高いと認められているものの、さまざまな要因により指定になっていない遺跡がたくさんあります。要望の結果、史跡地権者から申請いただければ、固定資産税について免除される可能性があります。

史跡として指定されるには、地権者からの申請、同意書の提出の後、市文化財保護審議会と調査、諮問(しもん)の後審議があり、価値が認められれば指定になります。申請をお考えの人は事前にご相談ください。

先人から受け継いだ本巣市の宝物を後世に伝えましょう。

■対象　文化財的価値の高い遺跡
※年3回(次回10月、3月)の文化財保護審議会で審議されます。

問 社会教育課
☎058-324-7764

犬の飼い主の皆さまへ！
～登録と狂犬病予防注射の接種について～

生後91日以上の犬の飼い主は、狂犬病を予防するために、飼い犬を登録し、狂犬病予防注射を接種させなければなりません。また、登録後に飼い主の住所が変わったり、飼い犬が死亡した場合などはそれぞれ届出が必要となります。

■飼い犬の登録

生後91日以上の犬の飼い主は、取得した日から30日以内に登録が必要となります。

登録申請手数料　1頭につき3,000円
届出先　総務産業課、本巣・糸貫・真正支所地域調整課、動物病院

■飼い犬の登録内容の変更

犬の飼い主の住所など次のように登録内容が変わった場合には、届出が必要となります。

①市内に転入した場合

前住所地発行の犬の鑑札をお持ちください。新しい本巣市の鑑札を交付します。

②市内で転居した場合

③飼い犬が亡くなった場合

犬の鑑札をお持ちください。

届出先　総務産業課、本巣・糸貫・真正支所地域調整課

④市外に転出した場合

本巣市の鑑札をお持ちいただき、転入先の市町村へ届出が必要となります。本巣市での手続きは必要ありません。

■狂犬病予防注射について

登録済の犬の飼い主は、毎年1回4月から6月の間に集合注射会場で、もしくは動物病院で狂犬病予防注射を接種してください。まだ接種されていない場合は、お早めに動物病院で接種してください。

問 生活環境課 ☎058-323-7751

お知らせ

防災行政無線戸別受信機の手続き

■貸出希望・放送が入らない場合

戸別受信機の貸し出しを希望される場合は申請してください。なお、現在設置の機器で放送が入らないなど受信状況が悪い場合は、機器本体の調整や別途外部アンテナの設置などにより改善される場合がありますのでお問い合わせください。

■市外へ転出・市内転居される場合

市外へ転出される際は、必ず戸別受信機を返却してください。また、市内で転居される際は戸別受信機内の設定を変更する必要がありますので手続きをお願いします。

■申請・手続窓口　総務課、総務産業課、糸貫・真正支所地域調整課

問 総務課
☎0581-34-5020

国有地の売却

市内にある国有地について次のとおり売却します。

■売却物件(土地)
上真桑字前清水2177番2
外1筆　宅地　265.32㎡

■最低売却価格　283万円

■売却方法　一般競争入札

■入札受付期間
10月7日(火)～15日(水)

問 東海財務局岐阜財務事務所
☎058-247-4252

HP http://tokai.mof.go.jp/

国の教育ローン

学校への入学時や在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

■対象　高校や短大、大学、専修学校などに入学・在学する人の保護者

■融資額
生徒・学生1人当たり350万円以内

■返済期間　15年以内

■利率　年2.35%(7月11日現在)

問 教育ローンコールセンター
☎0570-008656(ナビダイヤル)

2 市民協働まちづくり推進委員会の公募委員募集

市民と行政が連携してみんなでつくる本巣市らしい市民協働のまちづくりを推進していくため、推進委員会の公募委員を募集します。

■募集人員　4人以内

■任期　委嘱の日から2年間

■応募資格

①平成26年10月1日現在、本巣市に引き続き1年以上居住している満20歳以上の人

②平日に開催される委員会(年5回程度)に参加できる人

③本巣市議会議員または本巣市職員でない人

■応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、小論文(テーマ「私が考える市民協働のまちづくり」600字程度)を添えて提出してください。

応募書類は企画財政課へ持参のほか、郵送やFAX、メールでもご提出いただけます。

※応募用紙は、企画財政課窓口で配布またはホームページでダウンロードすることができます。

■募集期間　10月1日(水)～20日(月)

■選考方法　提出された小論文の審査などにより決定します。

■活動内容　本巣市市民協働まちづくり推進委員会へ出席していただき、推進施策などについて協議、検討をしていただきます。

問申 企画財政課　企画政策係

☎0581-34-5024　FAX0581-34-3273

✉kikakuzaisei@city.motosu.lg.jp

「2015年農林業センサス」統計調査員募集

■2015年農林業センサスとは

農林水産省が平成27年2月1日現在で全国全ての農林業関係者を対象に実施する“農林業の国勢調査”といわれる統計調査です。

■調査員業務の概要

①調査員事務打合せ会への出席

②調査票の配布・取集

③調査書類の検査と提出

(活動期間は平成27年1～2月)

■応募資格

・20歳以上の人

・選挙に直接関係のない人

・警察官、税務関係者でない人

・責任を持って業務遂行できる人

・守秘義務などを守れる人

■調査員報酬

国の規定によりお支払いします。(受持数によりおおむね1万円～4万円)

■募集期間

10月1日(水)～20日(月)

■応募方法　電話またはメールでお問い合わせください。

問 企画財政課 企画政策係 ☎0581-34-5024

✉kikakuzaisei@city.motosu.lg.jp

募　集

1 本巣市職員募集

市職員を次のとおり募集します。皆さんのご応募お待ちしています！

■募集職種・人員　保育士　若干名

■応募資格　昭和44年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれ、保育士および幼稚園教諭の両資格を有し、保育士または幼稚園教諭として勤務経験を5年以上有する人

■採用試験

日時　11月20日(木)9：00～

場所　市役所本庁舎

内容　面接・作文・実技試験

■申込受付期間

10月1日(水)～31日(金)

■申込　職員採用試験申込書に必要事項を記入の上、履歴書(市指定)、免許証の写し(免許取得見込みの人は取得見込み証明書)を添付し秘書広報課まで提出してください。(郵送可。ただし、10月31日必着)

試験案内、申込書および履歴書は秘書広報課窓口で交付します。

問申 秘書広報課 ☎0581-34-5040

古文書ボランティア募集

市内の旧家よりお借りした江戸時代の古文書に携わってみませんか？来年度以降に成果をまとめた報告書を編集する予定です。市民と共に作り上げる報告書を目指しています。

■内容　読み下した古文書データのパソコン入力、傷んだ古文書の裏張り・修復、中性紙封筒へのデータ差し込み印刷など(古文書を読み下してみたい人も大歓迎です)

■期間　毎週火曜日の午後(変更有り、月曜日以外は可)

■対象　古文書に興味をお持ちの人、語りべボランティアに理解のある人

※同時にボランティア保険(年間1人300円)の受け付けも行います。

■場所　本巣民俗資料館

問申 社会教育課　☎058-323-7764

募　集

市営住宅への入居者募集

	住宅名	所在地	戸数	間取り	月額家賃
①	南原住宅	曽井中島867番地3	1戸	3DK	収入に応じ、23,900円～46,900円
①	神海住宅	神海1278番地21	2戸	3LDK	収入に応じ、23,200円～45,500円
②	神所住宅（単身用）	根尾神所325番地	2戸	1DK	20,000円

■申込受付期間

10月8日（水）～17日（金）　8：30～17：15（土・日・祝日は除く）②は随時
（申込書などは10月1日より都市計画課でお渡しします）
※申込が多数の場合は、住宅の困窮度合いなど市で定める選考方法により入居者を決定します。

■入居資格

・自ら居住するために住宅を必要としていること（現に住宅に困窮していることが明らかな人。①のみ）
・現に同居し、または同居しようとする親族があること（①のみ）
・所定の収入基準に該当すること（低所得者向けの住宅です。①のみ）
・市町村税を滞納していないこと
・暴力団員でないこと（同居者を含む）
※その他、条件に該当する連帯保証人が2人必要となります。

・敷金は月額家賃の3カ月分を納入いただきます。
・共益費などについては、お問い合わせください。

問 申 都市計画課 ☎058-323-7758

「あったかい言葉かけ運動」作品募集

「ぬくもり」や「きずな」を表している心をあったかくする「言葉」を紹介してください。

平成25年度に県で選ばれた本巣市の作品（一般　馬渕　博さん）

「魔法が一回だけ使えたらどうする。」と、3年生の孫に聞いてみた。「じいちゃんの足治してあげる。」と、即答。交通事故で、不自由になった私の足を、一回しか使えない魔法で治してくれると言うのだ。嬉しくて涙が…。心を幸せにしてくれた、孫のやさしい一言でした。

■応募条件　一人一点。未公開の作品。
■応募方法　各公民館、各庁舎、しんせいほんの森にある応募用紙に記入の上、各公民館に提出してください。
■応募期限　10月31日(金)

問 申 社会教育課 ☎058-323-7764

平成26年度　臨時職員募集

募集職種	募集人員	資格など	勤務場所	雇用期間	賃金	勤務時間	申込書類	申込期限	選考試験など	申込お問合わせ
①保育士 ②幼稚園教諭 ③保育士・幼稚園教諭（早朝・薄暮） ④園児バス運転手（代替）	若干名	①保育士証を有する人 ②幼稚園教諭の普通免許状を有する人 ③保育士証または幼稚園教諭の普通免許状を有する人 ④大型自動車運転免許	市が指定する市立保育園・幼稚園・幼児園	11月1日～平成27年3月31日	①②日額7,905円 ③早朝日額4,080円・薄暮日額3,060円 ④時給1,500円	①②1日7時間45分 ③早朝1日4時間・薄暮1日3時間 ④1日6時間以内	履歴書、資格を証する書類の写し	10月15日（水） ※募集定員に達し次第、締め切りますので、ご了承ください。	面接（日時などについては、後日連絡します）	子ども大切課 ☎058-323-7753
子育てサポーター	1名	なし	子どもセンター		日額5,600円	1日7時間 ※土日祝日の勤務有り	履歴書			
調理員（常勤）	若干名	なし	本巣市学校給食センター	雇用日～平成27年3月31日	日額6,355円	1日7時間45分		10月17日（金）		本巣市学校給食センター ☎058-324-2342
調理員（非常勤）						1日7時間45分で週3日程度				
教育相談員		①②③のうちいずれか ①小学校または中学校または養護教諭の普通免許状 ②学校での勤務経験 ③心理に関する資格	市教育委員会が指定する学校		日額4,520円	1日4時間	履歴書、資格を証する書類の写し	随時		学校教育課 ☎058-323-7763
①②非常勤教育講師		①②小学校または中学校または養護教諭の普通免許状			①月額180,100円 ②日額6,120円	①1日7時間 ②1日6時間	履歴書、免許状の写し（有効期限を確認のこと）			

平成27年度　臨時職員募集

募集職種	募集人員	資格など	勤務場所	雇用期間	賃金	勤務時間	申込書類	申込期限	選考試験など	申込お問合わせ
①保育士 ②幼稚園教諭 ③園児バス運転手 ④園児バス添乗員 ⑤用務員	若干名	①保育士証を有する人 ②幼稚園教諭の普通免許状を有する人 ③大型自動車運転免許 ④⑤なし ※①②は取得見込み可	（仮）根尾幼児園	平成27年4月1日～平成28年3月31日	①②日額7,905円 ③日額9,000円 ④日額4,680円 ⑤日額5,460円	①②1日7時間45分 ③④1日6時間（予定） ⑤1日7時間	履歴書、①～③は資格を証する書類の写し	12月12日（金）	面接（日時などについては、後日連絡します）	子ども大切課 ☎058-323-7753

タイムカプセル開封事業
11月3日(月・祝)

■時間　未定
■場所　真正分庁舎玄関前
■内容　20年前に、旧真正町で埋められたタイムカプセルを開封します。当時の真正町の資料や真正中学校、真桑小学校、弾正小学校の児童・生徒の作品や思いが詰められているものです。

当時、作品を提供した人、作品を作った覚えのある人のご来場をお待ちしております。

問 企画財政課 ☎0581-34-5024

本巣市戦没者追悼式
10月9日(木)

■時間　10：00～11：30
■場所　本巣市民文化ホール
※全地域合同1会場で開催
■内容
先の大戦における本市出身の戦没者を追悼し、ご遺族の心情を慰めるとともに、世界の恒久平和を祈念するため、平成26年度本巣市戦没者追悼式を執り行います。ご遺族の皆さま、多数ご参列ください。なお、一般の人もご参列いただけます。

問 福祉敬愛課社会福祉係
☎058-323-7752

精神保健福祉相談会(要予約)

心の病気による不安や困りごとなど様々な相談に専門の相談員が応じます。

■日時
10月15日(水)、11月19日(水)
①13：30～14：20
②14：30～15：20
■場所　真正分庁舎　1階会議室
※前日までに予約してください。(各日先着2人)

問 申 福祉敬愛課社会福祉係
☎058-323-7752

柿づくり塾
11月7日(金)

■時間　13：00～15：00
■場所　富有柿の里・富有柿センター
■内容　①収穫、出荷選別②上手な干し柿の作り方③干し柿作り実習
■持ち物　包丁またはピーラー
■募集人数　40人程度
■費用　無料
■申込方法　富有柿センター窓口または電話・FAXでお申し込みください。
■申込締切　10月31日(金)

問 申 富有柿センター
☎058-323-4511　FAX058-323-4500
※月曜日休館(祝日の場合は翌日休館)

野菜収穫体験
12月6日(土)※雨天中止

■時間　9：00～13：00
■場所　富有柿の里・富有柿センターおよび現地
■募集人数　40人程度(応募者多数の場合は抽選)
■費用　1,000円(食事付き)
■申込方法
富有柿センター窓口または電話・FAXでお申し込みください。
■申込締切　11月6日(木)

問 申 富有柿センター
☎058-323-4511 FAX058-323-4500
※月曜日休館(祝日の場合は翌日休館)

赤彩古墳の館 秋の特別開館・企画展
11月22日(土)～24日(月・振休)

■時間　9：00～16：00
■場所　富有柿の里古墳と柿の館
■入館料　無料(文化の日協賛)
■内容
船来山赤彩古墳272号墳の石室復元展示、企画展「黄泉の国への招待～船来山古墳群横穴式石室の世界」

問 社会教育課 ☎058-323-7764

催　し

柿収穫と干し柿作り体験
11月15日(土)

■時間　9：00～13：00
■場所　富有柿の里・富有柿センターおよび柿園
■募集人数　40人程度(応募者多数の場合は抽選)
■費用　1,000円(食事付き)
■申込方法　富有柿センター窓口または電話・FAXでお申し込みください。
■申込締切　10月15日(水)

問 申 富有柿センター
☎058-323-4511
FAX058-323-4500
※月曜日休館(祝日の場合は翌日休館)

樽見鉄道で行く、星降る本巣体感ツアー
11月1日(土)※雨天屋内決行

■時間　17：30～21：30
■場所　うすずみ温泉　四季彩館
■募集定員　60人(保護者含む)
■対象
市内在住の保護者同伴の小学生
■費用　1人1,000円
■内容
街明かりの届かないうすずみ温泉で星空を観察します。講師に元理科教員の関谷全昭先生を招き、学校の中では学べない、星や宇宙の神秘を体感することができます。
■応募方法　申込用紙に記入の上、郵送かFAXまたは市商工会事務局までお持ちください。申込用紙はホームページよりダウンロードすることができます。詳細についてはホームページをご覧ください。

問 申 市商工会青年部
☎058-323-1010
FAX058-323-1093
HP http://www.motosu.or.jp/

3 FC GIFU 本巣市ホームタウンデー　10月19日(日)

FC岐阜VS水戸ホーリーホック

■**時間**　19：00キックオフ
■**場所**　長良川競技場
■**内容**　本巣市をあげてFC岐阜を応援するために「本巣市ホームタウンデー」を実施します。この日は、本巣市のサッカー少年団によるミニサッカーゲームや美濃もとす太鼓によるキックオフ前イベント、本巣市の観光PRなどが行われます。

ぜひ、皆さんの熱い声援で、FC岐阜を勝利に導いてください！

問 企画財政課
☎0581-34-5024

©Kaz Photography / FC GIFU

4 こよみのよぶね製作ワークショップ　10月26日(日)

■**時間**　13：00～17：00(途中参加・退場可)
■**場所**　本巣体育センター(アリーナ)
■**「こよみのよぶね」概要**　「こよみのよぶね」は毎年冬至の日に長良川河畔で開催されているイベントで、岐阜県在住の芸術家「日々野克彦」さんが中心となって10年前から行っているものです。

竹と色付けした和紙で1から12の大きな数字の行灯を作り、鵜飼観覧船の屋根に載せて長良川に浮かべ、流れる船を眺めながら1年を振り返るアートイベントです。
■**ワークショップ内容**　このイベントに、本巣市も合併10周年記念事業として参加することになり「10」の大きな数字を作ります。

この「10」の製作を、市内在住の芸術家「中島法晃」さんをリーダーに、ワークショップ形式で行います。

ワークショップでは、大きな「10」の数字に和紙を貼ったり色付けを行います。合併10周年の思いを込めながら、楽しく行灯作りをしましょう。

※応募不要。汚れてもよい服装で参加してください。　問 企画財政課 ☎0581-34-5024

5 第19回もとす織部祭り　11月2日(日)

地元で生産されたものを地元で消費する「地産地消」にちなんだイベントや出店がもりだくさんです。

■**時間**　9：00～15：00
※天候などにより内容変更または中止になる場合があります。
■**場所**　本巣多目的広場(市役所本庁舎前芝生広場)
■**駐車場**　市役所本庁舎南駐車場、市民スポーツプラザ(シャトルバスあり)ほか
■**内容**　本巣地域自治会／地元団体による出店／美濃もとす太鼓／バトントワリング(MOTOSUバトンクラブ)／キッズダンス／抽選会／もちまき／地産地消スタンプラリー／クイズ「地産地消」／織部茶会／織部陶芸体験／魚のつかみどり／警察・消防車両展示／木造住宅耐震無料相談ほか

問 もとす織部祭り実行委員会事務局(産業経済課内)
☎058-323-7755

いい日、いい日は介護の日 認知症サポーター養成講座

11月11日(火)

■**時間**　13：30～15：30
■**場所**　市役所本庁舎2階大会議室
■**内容**　11月11日の「介護の日」にちなんで、「認知症」についての講座を開催します。
■**対象**　市内在住・在勤者
■**申込方法**
電話でお申し込みください。
■**申込期限**　10月31日(金)
問 申 福祉敬愛課高齢福祉係
☎058-323-7754

すまいるさろん

心の病気や精神障がいのある人が気軽に集まることができる「すまいるさろん」を開催しています。現在、20代～50代の人が参加されています。専門スタッフやボランティアさんがサポートしますので初めてでも安心して過ごせます。一緒に楽しい時間を過ごしてみませんか？お気軽にお問い合わせください。

■**開催日**
毎月第2水曜日
10：00～14：00(基本)
■**予定**　11月12日(水)外出
12月10日(水)クリスマス会
■**対象**　市内在住の18歳以上の人
※材料費などの一部負担(300円程度)があります。
※参加したいときだけ参加できます。
問 申 障害者生活支援センターえがお
☎058-323-1145
✉egao@city.motosu.lg.jp

森林浴セミナー「身近な森を歩こう!」

10月18日(土)

■**時間**　9：30現地集合
■**場所**　文殊の森
■**参加費**　保険料1人50円程度
■**定員**
20人程度(申込多数の場合は抽選)
■**内容**
インストラクターと共に森の自然に親しみ、仕事や家事の疲れから心身をリフレッシュしましょう。
■**申込方法**　電話でお申し込みください。
■**申込期限**　10月14日(火)
問 申 ライフサポートセンターぎふ
☎058-214-7300

精神保健福祉ボランティア養成講座

心の病についての正しい知識を得て、精神保健福祉ボランティアについて理解を深めていただきます。

■**日程**
①11月20日(木)　②11月27日(木)
③12月11日(木)　④12月18日(木)
⑤1月22日(木)　⑥1月29日(木)
⑦ボランティア体験
⑧2月26日(木)振り返り
■**時間**　13：30～15：00
■**場所**　地域活動支援センターふなぶせ(岐阜市日野東4-10-18)
■**対象**　関心のある人ならどなたでも可。(20人程度)
■**申込期限**　10月31日(金)
※後日、参加者には詳しい内容を送付します。
問 申 地域活動支援センターふなぶせ
(担当　廣瀬・北村・日置江・河村)
☎058-245-8168

催　し

第34回岐阜矯正展

10月25日(土)

■**時間**　9：30～16：00
■**場所**　岐阜刑務所庁舎前広場
■**内容**　模擬店、岐阜少年鑑別所・企画部門による性格検査、施設見学、刑務所作業製品の展示販売、吹奏楽演奏、FC岐阜グリーンエンジェルズによるチアダンス、ゆるキャラショーなど
■**入場料**　無料
問 岐阜刑務所 ☎058-239-9554

介護者交流会

10月16日(木)

日ごろ介護をされている人、介護に関心のある人を対象に交流会を開催します。専門職の講師より介護に役立つ話を聞いたり、お茶を飲みながら、講師も交え、介護者同士で経験を話し合ったり、情報交換などの交流をしませんか。ぜひお気軽にご参加ください。

■**時間**　13：30～15：00
■**場所**　瑞穂市総合センター5階
第2・3会議室
■**テーマ**
・おむつのプロから学ぼう～正しいおむつの選び方・使い方
・車いすを体験しよう。
■**参加費**　無料
※事前申込なしでも当日参加可能
問 申 市地域包括支援センター
☎058-324-5166
大和園老人介護支援センター
☎0581-34-2855

第11回本巣市ハーモニーフェスティバル　10月13日(月・祝)

今年も市内、近隣のコーラスグループが童謡からポップスまでおなじみの曲で皆さんを癒しの世界に誘います。午後のひとときを合唱でお楽しみください。

■**時間**　13：30～(開場13：00)
■**場所**　本巣市民文化ホール
■**入場料**　無料(整理券不要。全自由席)
■**主催**　本巣市ハーモニーフェスティバル実行委員会
■**共催**　本巣市・本巣市教育委員会
■**出演団体**
北方町公民館合唱クラブ／いとぬきつるコーラス／根尾さくらハーモニー／コールレインボー／岐阜工業高等専門学校合唱部／ビリーブ／真正コーラス
※出演団体は都合により変更になることがあります。
問 本巣市民文化ホール ☎058-323-5373

催　し

本巣市第2次総合計画市民ワークショップ

広報もとす9月号でお知らせした「本巣市第２次総合計画市民ワークショップ」について開催日が決定しましたのでお知らせします。ワークショップとは、参加者が自由に意見を出し合い、ある目的を達成するための共同作業の場です。本巣市の未来について語り合う場に、ぜひご参加ください。

■応募資格　市内在住の18歳以上の人
■定員　各地域20人程度
■募集期限　10月31日（金）
■応募方法　住所、氏名、生年月日、電話番号を申込書にご記入の上、郵送、FAX、メールのいずれかで応募してください。
※申込書は市ホームページでダウンロードすることができます。
■テーマ
第1回目「私たちが見る、本巣市の今、地域の今」
本巣市で暮らし、働いている中で、本巣市の魅力や日頃感じている課題などについて、皆さんが思う「今」を話し合います。
第2回目「私たちが考える、本巣市のこれから」
第1回目で話し合ったことを振り返り、「こんなまちになったらいいな」「こんな取り組みをしていきたい」「どのように解決すればいいか」などを話し合います。
■開催日時・場所

地　域	開催場所	1回目	2回目
本　巣	本巣すこやかセンター2階地域交流室	11月7日（金）19:00～21:00	11月23日（日・祝）14:00～16:00
真　正	真正分庁舎2階大会議室	11月6日（木）19:00～21:00	11月24日（月・振休）10:00～12:00
糸　貫	糸貫分庁舎2階第3会議室	11月4日（火）19:00～21:00	11月23日（日・祝）10:00～12:00
根　尾	根尾分庁舎2階大会議室	11月5日（水）19:00～21:00	11月22日（土）10:00～12:00

問 申 企画財政課　☎0581-34-5024　FAX0581-34-3273　✉kikakuzaisei@city.motosu.lg.jp

各地域文化祭

根尾地域文化祭 文化展示の部
11月1日（土）、2日（日）
■時間　9：00～17：00　**■会場**　根尾文化センター
■募集　出品される人は10月31日（金）までに根尾文化センターにお持ちください。

根尾地域文化祭 ふれあい芸術祭の部
11月1日（土）
■時間　9：00～12：00　**■会場**　根尾文化センター
問 根尾公民館 ☎0581-38-2515

真正地域文化祭
①11月1日（土）、②2日（日）
■時間　①9：00～17：00　②9：00～16：00
■会場　真正公民館、真正体育センター
■作品搬入　10月31日（金）13：30～17：00
■作品搬出　一般　11月2日（日）16：00～18：00
学校　11月5日（水）8：30～17：00
■募集　出展希望の人は、真正公民館所定の出品票にて、10月16日（木）までにお申し込みください。なお、展示スペースに限りがありますので、お断りすることがあります。
問 真正公民館 ☎058-324-2811

本巣地域文化祭
①11月1日（土）、②2日（日）
■時間　①10：00～16：00（セレモニー9：30～）
②9：00～15：00
■会場　本巣公民館、本巣体育センター
問 本巣公民館 ☎0581-34-5029

糸貫地域文化祭
①11月1日（土）、②2日（日）
■時間　①9：00～18：00　②9：00～16：00
■会場　糸貫ぬくもりの里
■作品搬入　10月31日（金）13：00～20：00
■作品搬出　11月2日（日）16：00～18：00
※個人の出展はできません。
問 糸貫公民館 ☎058-323-7765

胸部レントゲン検診

平成26年度の胸部レントゲン検診は10月に実施します。各地区をレントゲン車が巡回します。受診表裏面の日程表を参考にして、都合の良い会場で受診してください。

■期間　10月20日(月)～29日(水)

■対象　65歳以上の人

問 本巣保健センター

☎0581-34-5028

真正スポーツセンター トレーニングマシン利用講習会(無料)

10月26日(日)

■講習会開始時間　9：30～

下腿(かたい)三頭筋を鍛えると、下半身の血液・体液は重力に逆らってスムーズに心臓に戻るようになります。このように下半身の血液の循環を良くすることで、脚のむくみの防止や足首のラインをきれいに出す効果が得られます。

この筋肉を鍛えるためのマシンがスタンディングカーフで、トレーニングルーム内に設置してあります。これ以外にも、多くのマシンを揃え、皆さまのお越しをお待ちしております。

トレーニングマシンは火曜～金曜10：30 ～20：00(最終受付19：30)に利用が可能です。また、今年度からはトレーニングマシンをより多く利用していただけるよう会員は1回100円に値下げしました。(会員以外は1回200円です)

トレーニングを安全に、効果的にしていただくため講習会の受講が必要です。講習会の受講を希望される人は下記に連絡し、事前予約してください。

問 スポーツクラブもとす事務局

☎058-320-4540(10：30～19：30)

肝炎ウイルス検診(B型・C型)

B型およびC型肝炎は、検診で早期に発見し早期に治療を受けることが大切です。検診を希望される人はお申し込みください。

■対象者　40歳以上(昭和50年3月31日以前に生まれた人)で、今までに肝炎ウイルス検診を受けたことがない人(過去に肝炎ウイルス検診を受けた人や、現在または過去に肝炎の治療を受けたことのある人を除く)

■検診内容　①問診

②血液検査　B型肝炎ウイルス検査(HBs抗原)、C型肝炎ウイルス検査(HCV抗体検査など)

■申込期間

10月14日(火)～24日(金)

■実施方法　・12月頃に市内の委託医療機関で実施予定。

・申込者に受診票を送付します。

■検診料　無料

問 申 糸貫保健センター ☎058-320-0500

平成26年分年末調整説明会および青色申告決算説明会

年末調整説明会

■日時

11月13日(木)10：00～12：00

■場所

本巣すこやかセンター2階

地域交流室

青色申告決算説明会

■日時　11月26日(水)

1回目10：00～　2回目13：30～

(内容は同じ)

■会場　マーサ21 4階マーサホール

税務署からのお知らせ

平成26年分の青色申告決算書用紙は、確定申告書用紙などに同封して送付します。e-Taxなどにより申告を行った翌年には、確定申告書・青色決算書などの用紙は送付されません。確定申告書用紙や青色決算書用紙などは国税庁ホームページからダウンロードすることができますので、ぜひご利用ください。

問 岐阜北税務署

☎058-262-6138(ダイヤルイン)

HP http://www.nta.go.jp

催　し

もとまるにーど

10月11日(土)

毎月第2土曜日に、モレラ岐阜のイベントステージにおいて市PR大使「もとまる」による、ゆるキャラステージを開催しています。じゃんけんゲームやダンスステージを見て、もとまると友達になりましょう♪

■時間

第1部ステージ　13：00～13：30

第2部ステージ　15：00～15：30

■場所

モレラ岐阜

ローズプラザ1階特設ステージ

問 企画財政課 ☎0581-34-5024

弁護士無料相談(先着順)

日常生活のあらゆる相談。いずれも13：00～15：00

■日時

10月1日(水)、11月5日(水)

■場所　真正老人福祉センター

問 市社会福祉協議会 本所

☎058-320-0152

■日時

10月8日(水)、11月12日(水)

■場所　糸貫ぬくもりの里

問 市社会福祉協議会 糸貫支所

☎058-320-0531

■日時

10月15日(水)、11月19日(水)

■場所　根尾文化センター

問 市社会福祉協議会 根尾支所

☎0581-38-3135

■日時

10月22日(水)、11月26日(水)

■場所　本巣老人福祉センター

問 市社会福祉協議会 本巣支所

☎0581-34-2944

点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください。

清流の国ぎふ

県の人口／2,043,174人（526人減）
男／987,802人（346人減）
女／1,055,372人（180人減）
※平成26年7月1日現在　※（）内は前月との比較
最新の情報は、県統計課ウェブサイトでご確認ください

フェイスブックで
ミナモが県政をPR
ミナモだより　Facebook　検索
いいね！
待ってます！

今月のピックアップイベント

●県庁前公園

全国育樹祭1年前イベントを開催

平成27年秋に第39回全国育樹祭を揖斐川町谷汲地内で開催します。この育樹祭を県民総参加で素晴らしい大会にするため、1年前イベントを開催。記念式典のほか、全国育樹祭グッズのプレゼントや揖斐川町の特産品を販売します。

森と木とのふれあいフェア2012の様子

◆と　　き／10月25日（土）・26日（日）
　　岐阜県農業フェスティバルと同時開催
◆と こ ろ／県庁前公園（岐阜市薮田南）
◆問／県全国育樹祭推進事務局　☎058（272）8462

●アクティブG２階

県産品販売・情報発信拠点「THE GIFTS SHOP」オープン

9月26日（金）、ＪＲ岐阜駅に隣接する商業施設「アクティブG」に、陶磁器、紙、刃物、木工、食品などを中心に、優れた県産品が一堂にそろう「THE GIFTS SHOP（ザ・ギフツ・ショップ）」がオープンします！

「THE GIFTS SHOP」イメージ図

◆と こ ろ　／アクティブG２階（岐阜市橋本町1-10-1）
◆営業時間　／10:00～19:00
◆定 休 日　／奇数月の第3火曜日（1月は変則）
◆問／県地域産業課　☎058(272)8365

情報ボックス

お知らせ　第28回 岐阜県農業フェスティバル

県内各地から新鮮な野菜や果物、各種畜産物、水産物、それらを使った加工品が集合し、展示即売会が行われます。見て、触れて、味わって、岐阜県の農業を体感してください。
●とき／10月25日(土)、26日(日)
●ところ／岐阜県庁周辺（岐阜市）
●問／県農産物流通課 ☎058（272）8417

お知らせ　青少年健全育成条例の一部改正

平成26年10月から、18歳未満の青少年が使用する携帯電話にフィルタリングを利用しない場合、保護者は携帯電話販売店に対して「正当な理由」を記載した書面の提出が必要となります。※詳細は私学振興・青少年課ウェブサイト
●問／県私学振興・青少年課 ☎058(272)8238

相　談　弁護士による無料法律相談

●とき・ところ／11月5日（水）、19日（水）、12月3日（水）、17日（水）いずれも13:00～15:50　県民生活相談センター（岐阜市）
●定員／各日8人（先着順）※開催日2日前までに申込先へ電話
●申込先・問／県民生活相談センター ☎058(277)1001

相　談　交通事故相談

交通事故による過失割合や損害賠償などのさまざまな相談に応じます。※要申込・無料
●とき・ところ／10月2日（木）・16日（木）・11月6日（木）・20日（木）多治見市役所、10月10日（金）・11月14日（金）可茂総合庁舎、10月22日（水）・11月26日（水）飛騨総合庁舎 ※いずれも10:00～15:00
●申込先・問／県民生活相談センター
☎058(277)1001※電話での相談は随時受け付け

相　談　難病医療・福祉相談会

専門医による相談会を開催します。※当日受け付け時間内に申込・無料
●とき・ところ／11月16日（日）13:00～16:00［受付時間12:30～15:00］アピセ・関（関市）
●相談（個別形式）／■血液内科疾患（ミニ学習会あり）■神経内科疾患■整形外科疾患■福祉相談（福祉制度、ｻｰﾋﾞｽ等）
●問／難病生きがいサポートセンター
☎・FAX 058(214)8733

相　談　不妊・不育に関する個別相談・交流会

［個別相談］13:30～16:00（先着8人）［交流会］13:30～14:30 ※いずれも要申込・無料
●とき・ところ／10月21日（火）西濃総合庁舎、28日（火）飛騨総合庁舎、11月4日（火）中濃総合庁舎、11日（火）恵那総合庁舎
●申込方法／開催日前日までに、電話、FAXまたはメールで申込先へ
●申込先／県不妊相談センター
☎・FAX 058(389)8258
メール c11223a@pref.gifu.lg.jp
●問／県保健医療課 ☎058(272)8276

募　集　食品の安全・安心シンポジウム

食物アレルギーの講演、意見交換を行います。※要申込・無料(託児あり※要問合せ)
●とき・ところ／11月11日（火）13:30～16:00 岐阜県図書館(岐阜市)
●定員／200人（先着順）
●申込方法／郵送、ＦＡＸまたはメールで申込先へ 申込書は申込先のほかウェブサイトから入手可
●申込期限／11月4日（火）消印有効
●申込先・問／県生活衛生課
☎058(272)8284 FAX 058(278)2627
メール c11222@pref.gifu.lg.jp
〒500-8570（住所不要）

募　集　国民参加の森林づくりシンポジウム

倉本聰（くらもとそう）さんの基調講演やパネルディスカッションが行われます。※無料
●とき・ところ／11月22日（土）13:00～ じゅうろくプラザ（岐阜市）
●定員／500人（先着順）
●申込方法／郵送、ＦＡＸまたはメールで申込先へ。申込書はウェブサイトから入手可
●申込期限／10月31日(金)消印有効
●申込先・問／県全国育樹祭推進事務局
☎058(272)8462 FAX 058(278)3527
メール c11514@pref.gifu.lg.jp

ぎふチャン 8ch　dボタンで県広報　毎週木曜日更新

戸籍だより

（敬称略）

出生おめでとう

（子の名）			
所　七恵（ななえ）	孝貴	根尾越卒
北瀬　心晴（こはる）	朗子	山口
高橋　輝（てる）	秀和	向道
石子幸太郎（こうたろう）	雅幸	西川原
井納　悠眞（ゆうま）	英昭	中谷
波多野裕菜（ゆな）	奈美	宝珠
江崎　煌介（おうすけ）	貴史	文殊団地
西川　佳那（かな）	由美子	長屋
丸毛　郁佳（ふみか）	雄介	長屋
井上　楷登（かいと）	秀昭	春近
宇野　愛莉（あいり）	高弘	三橋
酒井　明香（あすか）	明	三橋
細野　志帆（しほ）	高弘	仏生寺

（子の名）			
石原　雅也（まさや）	昌彦	高砂町
林　駿太朗（しゅんたろう）	浩太郎	高砂町
清水　蓮（れん）	喜代志	旦内北
友松　煌偉（おうい）	豊	住吉
八代　夏穂（かほ）	順也	住吉
田原　源基（げんき）	知浩	十四条
小池　桜永（さくと）	康弘	宗慶
青山　凛々（りり）	涼	国領
堀　一慎（いっしん）	恵慎	溝口
中村　理人（りひと）	恭	温井
加納　稜久（りく）	克記	温井
仲間　立騎（たつき）	健	海老
後藤　来美（くるみ）	栄二	天神前住宅

おくやみ申し上げます

藤原　司	79歳	根尾神所
吉田　米子	67歳	根尾大井
山本はな子	97歳	根尾大井
野﨑スヾ子	93歳	神海
鷲見　道子	60歳	木倉
脇田　泰成	18歳	向道
髙﨑　義徳	53歳	見延
熊谷キミヨ	76歳	数屋
森田ひで子	96歳	中野
堀部　美枝	79歳	天神
本田　なつ	92歳	本郷
守屋　晋	86歳	本郷
矢野　幸一	89歳	東村
山本　喜望	82歳	浅木

平成26年8月1日～
8月31日の申請分です。

織部の里もとすからのお知らせ

広告

第3土曜限定!! 特典付きそば打ち体験　※11月は除く

特　　典：天ぷら盛合せ1人1皿サービス
体験料金：1打　2,600円(1～3人まで体験可)
体験時間：11：30～
募集人数：10組(前日までに予約　定員になり次第締め切らせていただきます。)

10月のミニイベント!

開 催 日：10月4日(土)

直売施設「おみやげ特産品ショップゆらら」にて、1,500円以上お買い物されたお客様先着100名様に、喫茶コーナー「和美庵」で利用できるコーヒーチケットプレゼント!!

※お1人様または、レシート1枚につき1回限りとさせて頂きます。
※使用期間：平成26年10月5日(日)～20日(月)まで。※使用時間：AM8：30～閉店まで(モーニングの時間帯もご利用いただけます)

山門施設「織部焼の作品展」陶芸土の華クラブ
(10／1～10／31)

【お問合せ】　道の駅　織部の里もとす
本巣市山口676番地　TEL 0581-34-4755　FAX 0581-34-1011
定休日：毎週水曜日(祝日の場合は翌日)年末年始
但し臨時休業する場合もあります。http://oribe.or.jp/

NEOキャンピングパーク 10月のイベント情報

広告

GO! 秋キャンプ

10月下旬、キャンプ場や奥美濃ダム湖周辺の紅葉が見頃を迎えキャンプベストシーズンがやってきました。みんなで一緒に自炊、焚火を囲んでのおしゃべり、大自然の中でステキな一日を過ごしてみてはいかがでしょうか。

<10月イベント情報>

ダッチオーブン料理チャレンジ月間!

セットになっているので初心者だって安心。アウトドア上級者みたいにダッチオーブンでLet's クッキング!

- ローストチキンお手軽セット2,500円(食材+調味料+ダッチオーブンレンタル料込)
- チキン申し込みの方は翌日午後2時まで延長利用サービス
  (コテージ・オートともにOK! 要予約) 昼食はチキンできまり!

詳細・お問合せ

NEOキャンピングパーク(通年営業)
本巣市根尾下大須1428-1　TEL.0581-38-9022　http://www.neocamp.or.jp/

うすずみ温泉四季彩館 今月のおすすめ情報!

広告

自然いっぱいの根尾で炭焼き体験【窯入れ】開催!　参加募集 予約制

10月4日(土) 10:00～12:00頃

集合場所：うすずみ温泉四季彩館
参 加 費：ひとり1,000円(炭のお土産付)
定　　員：20名様

根尾では昔から炭焼きをしており、炭つくりは先人の知恵の結晶です。
10月4日に【窯入れ編】として、窯に木を入れ、火入れし、蒸し焼きにします。そして、11月1日に、炭になった木を取り出す「窯出し編」を開催します。
是非、山里ならではの貴重な体験をしてみませんか。

予告【窯出し編】　平成26年11月1日(土)に開催します。
参加費：ひとり1,000円(炭のお土産付)
※窯入れ編に参加された方は、参加費ひとり500円
※どちらか1回の参加でも結構です。

根尾の澄みきった夜空で星を観察しよう!　参加募集 予約制

10月25日(土)　19:00～20:30頃

場　　所：うすずみ温泉フォレストハウス(定員20名様)
参加費：ひとり500円
講　　師：元理科教員　関谷全昭先生

大自然の中で、星降るような満天の夜空を見上げてみませんか。
天体望遠鏡で星や宇宙の神秘を学ぼう!
※雨天時は中止。観察できない場合は室内でプロジェクターを使用した講演会になります。

アクアウオーク大垣～瑞穂市役所～モレラ岐阜発　予約制
無料シャトルバス運行日
10/3(金)・24(金)・31(金)

【ご予約・お問合せ】　四季彩館　TEL 0581-38-3678
http://www.usuzumi.or.jp

■発行 本巣市役所
〒501-1292 岐阜県本巣市文殊324番地
☎0581-34-2511(代表) FAX0581-34-3273

■編集 企画部秘書広報課
☎0581-34-5040 メール：hisho@city.motosu.lg.jp
http://www.city.motosu.lg.jp/

再生紙を使用しています。
VEGETABLE OIL INK
大豆油を含む植物油を使用したインキで印刷されています。

笑顔の写真大募集

皆さんの笑顔が広報もとすの表紙に！

（写真例）

広報もとすでは、新企画として、平成27年1月1日号の表紙を市民の皆さんの笑顔でいっぱいに飾り、新年を祝いたいと思います。
ご応募いただいた写真はできる限り広報もとすに掲載します。
年齢制限はありません。携帯電話などで撮った写真も応募可能です。
皆さんの笑顔の写真をぜひご応募ください。お待ちしています！

■テーマ **笑顔**

■応募条件
応募者と被写体の人が、市内在住の人

■形式
- できるだけきれいな画質
- ファイルサイズは特に制限しませんが、メールに添付して送ることができるサイズ

■応募期限 **11月14日(金)**

■応募方法
メールに写真を添付して、**応募者の氏名、郵便番号、住所、年齢、電話番号、被写体の人の氏名、広報もとすについてのひと言**を書いて、次の指定するメールアドレスあてにお送りください。なお、窓口持参も可とします。

■メールアドレス **hisho@city.motosu.lg.jp**

←このQRコードを読み取ると簡単にメールを送ることができます！

■プレゼント
ご応募いただいた人全員に粗品をプレゼントします。

■注意点
- 被写体の人のご了承を得た上で、ご応募ください。
- 1枚につき、被写体の人は1人としてください。
- 写真は縦で、笑顔がなるべく大きく写るように撮影してください。（写真例を参考にしてください）
- 何点でもご応募いただけますが、掲載については、被写体の人1人につき1回限りとします。
- 画像加工（文字の挿入や特殊加工）した写真は掲載できませんのでご遠慮ください。
- 掲載に不適切と思われる写真は掲載しない場合がありますので、ご了承ください。

問 秘書広報課 ☎0581-34-5040

今月の表紙

今回は、「まくわうり栽培研究会」の福田さんがマクワウリを収穫している時の1枚です。その表情からは、マクワウリへの思いが伝わってきます。素敵な笑顔ですね。このように、マクワウリの原種が大事に育てられ、一つ一つ手作業で収穫されています。取材へのご協力、ありがとうございました！

編集後記

特集記事のために取材にご協力いただいた皆さんからは、マクワウリにかける熱い思いがすごく伝わってきました。その思いが記事の中に満ちあふれていますので、ぜひ読んでください！

また、上の記事にあるように、笑顔の写真を大募集します！家族や友達、もちろんご自分の写真でも大歓迎です！ 1月1日号の表紙は皆さんが主役！㊊

市の人口・世帯数(9月1日現在)

●人口／35,539人(－12) 男／17,354人(－7) 女／18,185人(－5) ●世帯数／12,073世帯(－3) ( )は前月比